

## Ⅲ 身体障害者調査

### 1 身体障害者調査の結果のまとめ

#### (1) 回答者の属性

生活の本拠は、「在宅（自宅、寮等）で暮らしている」かたを対象としています（ただし、抽出時と入所等の時期の差によって、「入所等している」と回答したかたは、集計には含めていません）。

年齢は、「50～59歳」が最も多くなっています。同居の有無は、「配偶者（パートナー）」「ひとり暮らし」の順に多くなっています。

主な収入は、「ご本人の給与または資産収入」「年金」の順に多くなっています。

身体障害者手帳を取得した時の年齢は「40～64歳までの間」、等級は、「1級」が最も多くなっています。

医療機関の受診状況は、「通院している」が最も多くなっています。

かかりつけ医の有無は、「持っている」が72.9%、「持っていない」が24.1%となっています。なお、かかりつけ医を持っていない理由の中で「必要と思うが見つけれない」が24.4%となっています。

#### (2) 福祉に関する情報や相談

福祉に関する情報の入手手段は、「広報紙（東京都・豊島区）」が最も多く、よく利用する相談窓口は、「区の障害福祉課」であり、満足度は、「おおむね満足している」が最も多くなっています。

相談対応に不満を感じる理由は、「曜日・時間が限られている」が最も多くなっています。

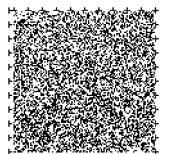
#### (3) 介助の必要性

介助の必要性は、「必要でない」が66.9%、「外出時に必要である」が12.8%となっています。主な介助者は、「配偶者（パートナー）」「父・母」が多く、主な介助者の年齢は、「40～64歳」「65～74歳」の順に多くなっています。

#### (4) 就労の状況

現在の就労状況と今後の就労意向は、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」が44.6%、「今、仕事・作業をしていないが、今後も仕事しない」が27.2%となっています。

仕事・作業をしているかたの現在の就労の形態は、「会社員・公務員・団体職員等の常勤」、月収は、「20万円以上」が最も多く、仕事・作業に対する悩みや不安は、「特に悩みや不満はない」が51.6%と最も多くなっています。



### Ⅲ 身体障害者調査

#### 1 身体障害者調査の結果のまとめ

今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたいかたの希望する就労の形態は、「パート・アルバイト等の短時間就労」が最も多く、今、仕事・作業をしていないかたの主な理由は、「病気のため」「重度の障害のため」の順に多くなっています。

#### (5) サービスの利用や今後の利用

---

「現在利用しているサービス」「今後利用したいサービス」は、いずれも「補装具費の給付」が最も多くなっています。

介護保険の認定の状況は、無回答を除くと「要支援2」が最も多く、利用している介護保険サービスは、「福祉用具レンタル・購入」が最も多くなっています。

#### (6) 意思疎通の状況

---

コミュニケーションに困った場所・場面は、「特に困ったことはない」を除くと、「役所や銀行の窓口」が最も多くなっています。日常的に使っている意思疎通の手段・支援者は、「家族」「メール」の順に多くなっています。

#### (7) 視覚障害者向けサービスの利用状況

---

歩行時間延長信号機用小型送信機の利用状況は、「利用していないし、今後も利用するつもりはない」が最も多く、点字の利用状況は、「読めない」が65.6%、「読める」が16.4%となっています。

点字を読めないことで不便に思うことは、「特に不便に思うことはない」が70.0%と最も多く、「点字が読めない人のためのサービスが少ない」が10.0%となっています。

サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）の認知度は、「サピエを知っているし、利用している」は16.4%となっています。

電子書籍の利用状況は、「利用していないし、今後も利用したいと思わない」が37.7%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が27.9%となっています。

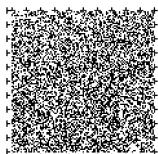
#### (8) 聴覚障害者向けサービスの利用状況

---

現在、今後とも「手話通訳者派遣」が最も多く、手話通訳者派遣を利用していない理由は、「筆談、口話で対応できる」が最も多くなっています。

手話については、「できない」が47.8%、「できる」が37.3%となっています。

手話ができないことで不便に思うことは、「手話ができない人のためのサービスが少ない」「情報が入ってくるのが遅い」「コミュニケーションが難しい」等となっています。



## (9) 高次脳機能障害について

---

高次脳機能障害の有無は、「ない」が32.0%、「ある」が6.4%となっています。高次脳機能障害の原因は、「脳血管障害（脳出血・脳梗塞・くも膜下出血）」が最も多くなっています。また、具体的な症状は、「失語症」「記憶障害」となっています。

高次脳機能障害のリハビリテーションを「受けているかた」が66.7%、「受けていないかた」が27.8%となっています。高次脳機能障害で困ったことは、「調理や片付けなどの家事ができない」「仕事ができなくなった」「周りの理解が得られない」の順に多くなっています。

## (10) 外出の状況

---

外出の頻度は、「ほぼ毎日」が最も多く、よく利用する外出手段は、「電車・地下鉄」「徒歩（歩行器・杖を含む）」の順に多くなっています。

外出時にけがをした経験は、「ない」が71.5%、「ある」が16.1%となっています。外出時にけがをしたことがあるかたの理由は、「歩道などの段差」「歩道ですべて」の順に多くなっています。

外出時に危険を感じたことは、「自転車の通行」が最も多くなっています。

自宅内でけがをした経験は、「ない」が74.0%、「ある」が13.2%となっており、場所は、「居間」「階段」の順に多くなっています。

まちのバリアフリーについての満足度は、《満足》（「とても満足している」と「おおむね満足している」の合計）が40.0%、《不満》（「やや不満である」と「とても不満である」の合計）が47.3%となっています。

## (11) 防災の意識・対策

---

豊島区障害者防災の手引きの認知度は、「知らない」が72.0%、「知っている」が22.9%となっています。

区の防災対策の認知度は、「ヘルプカード」が最も多くなっています。

日常的な防災意識と防災対策の実施状況は、「防災について多少は意識しているが、具体的な対策は行っていない」が最も多く、具体的に行っている準備は、「持出し物品等の準備をしている」が最も多くなっています。

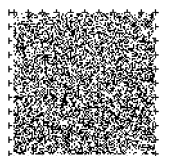
災害時を想定した対応方法に対する安心感は、「やや不安である」が最も多くなっています。

## (12) 社会参加等

---

最近1年間に行った活動は、「買い物」「外食」の順に多く、活動しにくい理由は、「健康状態が良くない」が最も多くなっています。

近所つき合いは、「あいさつ程度はしている」が最も多くなっています。また、地域のかたがたの障害・疾病に対する理解は、《得られている》（「よく理解を得られている」と「おおむね理解を得られている」の合計）が38.2%、《得られていない》（「あまり理解を得られていない」と「理解を得ら



### Ⅲ 身体障害者調査

#### 1 身体障害者調査の結果のまとめ

れていない」の合計)は52.6%となっています。

現在楽しんでいる余暇活動は、「テレビや音楽の鑑賞」「家族や友人などとの外出(食事、買い物)」の順に多くなっています。

障害のない人との交流は、「よくある」「ほとんどない」「たまにする」の順に多くなっています。また、障害者団体の活動に参加していない理由は、「活動内容がわからない」「障害者団体の存在を知らない」の順に多くなっています。

運動やスポーツへの活動意向と現況は、「運動やスポーツに興味があるが、行っていない」が最も多く、実施頻度は、「週に3日以上」「週に1~2日」の順に多くなっています。運動やスポーツを行っていくと感じる理由は、「体調や体力に不安がある」が最も多くなっています。

#### (13) 障害者の権利

---

障害者の権利を守るために充実すべき内容は、「あらゆる障害に対する差別がなくなること」「自分のことは自分で決められること」の順に多くなっています。

成年後見制度の利用意向は、「利用する予定はない」「わからない」の順に多くなっています。

虐待を受けた経験は、「ない」が78.6%、「ある」が12.8%となっています。また、虐待の内容は、「怒鳴る、悪口を言う、仲間に入れない、わざと無視をするなど(心理的虐待)」が最も多くなっています。受けたことがある虐待の相手は、「養護者(家族、親族、同居人)」「面識のない人」の順に多くなっています。

虐待について相談した相手は、「家族」「友人」の順に多くなっています。

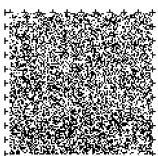
障害者に対する差別を感じると回答したかたがどのようなときに差別を感じるかでは、「公共施設や交通機関を利用するとき」が最も多くなっています。差別に関する相談の経験は、「ない」が72.6%、「ある」が3.6%となっています。相談先は、「区の障害福祉課」「障害福祉課以外の区の窓口」の順に多くなっています。

選挙への参加状況は、「毎回行く」が54.7%と最も多く、次いで「時々行く」が21.4%となっています。選挙に行かないかたの理由は、「選挙に関心がない」「投票所に行くための移動を介助する人がいない」の順に多くなっています。

#### (14) 豊島区の今後のありかたについて

---

取り組みで重要だと思うことは、「給付金や手当」「医療費の軽減等医療相談」の順に多くなっています。



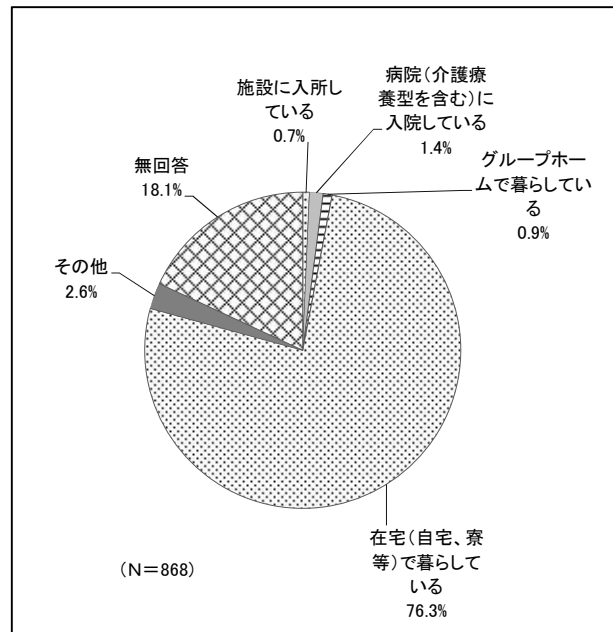
## 2 回答者の属性

### (1) 生活の本拠

あなたがいま、生活しているところは、どちらですか。(○は1つ)

※「施設に入所している」、「病院(介護療養型を含む)に入院している」と回答したかたは調査はここで終了とし、以下の集計には含みません。

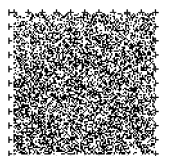
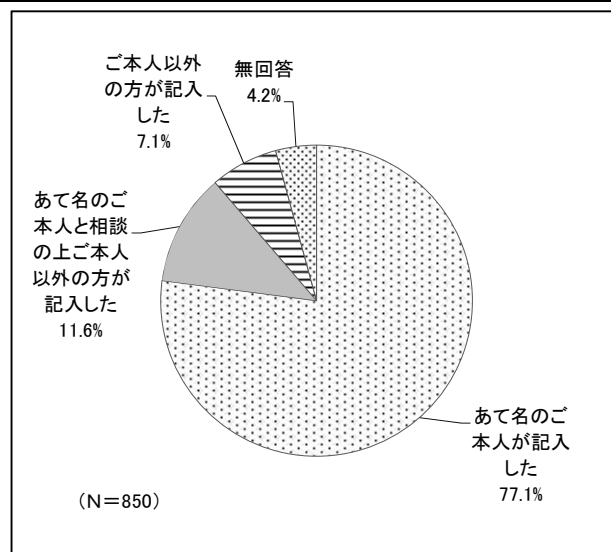
生活の本拠は、「在宅(自宅、寮等)で暮らしている」が76.3%と多くなっています。



### (2) 調査票記入者

問 58 ご記入者は、調査票のあて名になっていたかたからみて、どなたにあたりますか。(○は1つ)

調査票記入者は、「あて名のご本人が記入した」が77.1%となっています。

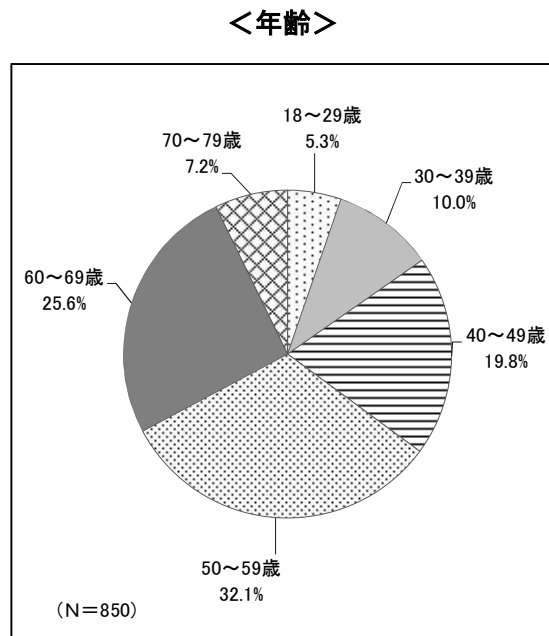
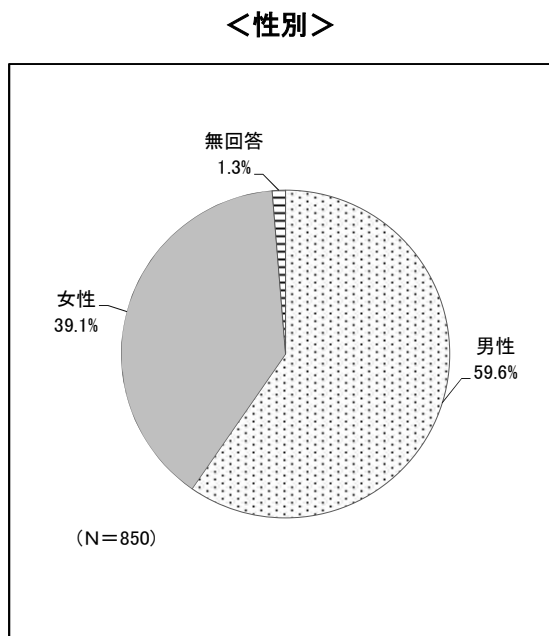


Ⅲ 身体障害者調査  
2 回答者の属性

(3) 性別・年齢

問1 あなたの性別と年齢(本日の満年齢)を教えてください。

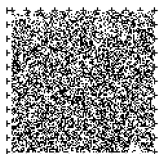
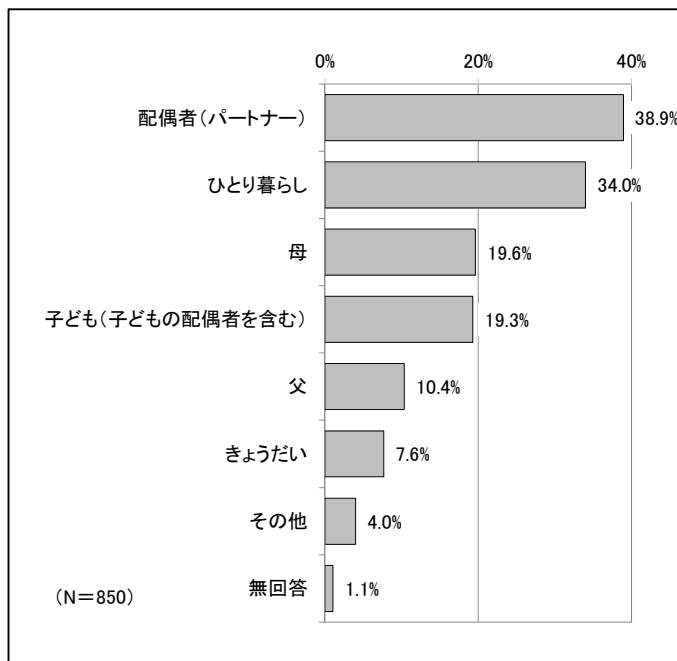
性別は、「男性」が59.6%、「女性」が39.1%となっています。  
年齢は、「50～59歳」が32.1%と最も多くなっています。



(4) 同居家族

問2 あなたと一緒に住んでいるご家族に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

同居家族は、「配偶者(パートナー)」が38.9%で最も多く、次いで「ひとり暮らし」が34.0%となっています。

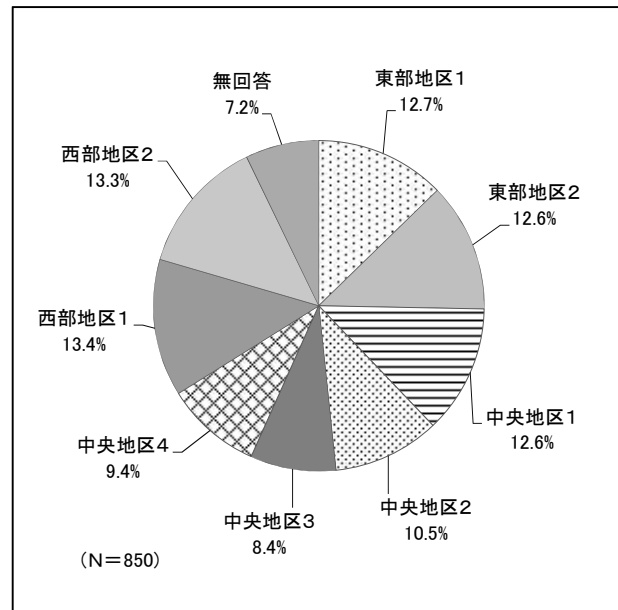


(5) 居住地区

問3 あなたのお住まいの地区はどこですか。

居住地区は、「西部地区1」が13.4%と最も多く、次いで「西部地区2」が13.3%となっています。

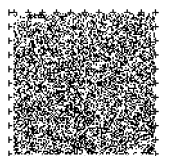
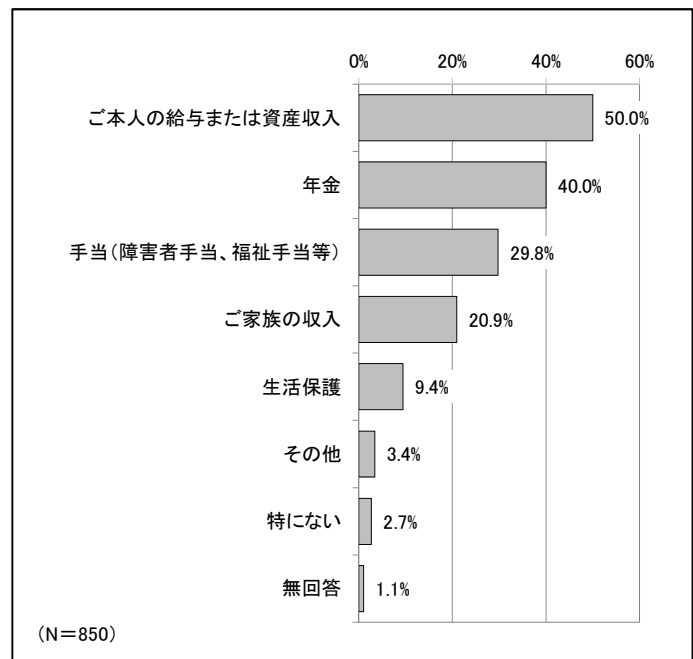
(居住地区の内訳は p. 4 を参照)



(6) 主な収入

問4 あなたの主な収入は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

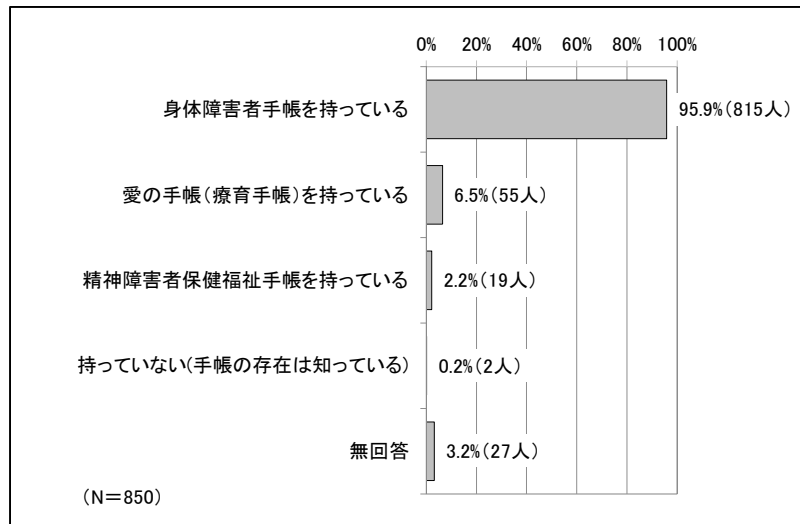
主な収入は、「ご本人の給与または資産収入」が50.0%で最も多く、次いで「年金」が40.0%となっています。



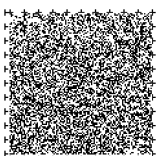
(7) 所有している障害者手帳

問5 あなたは、障害者手帳を持っていますか。(あてはまるものすべてに○)

「身体障害者手帳を持っている」が95.9%の他に、「愛の手帳(療育手帳)を持っている」が6.5%、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が2.2%となっています。



※今回、アンケートは身体障害者手帳所持者に送付していますが、回答結果はアンケートに回答したかたの集計値となっています。





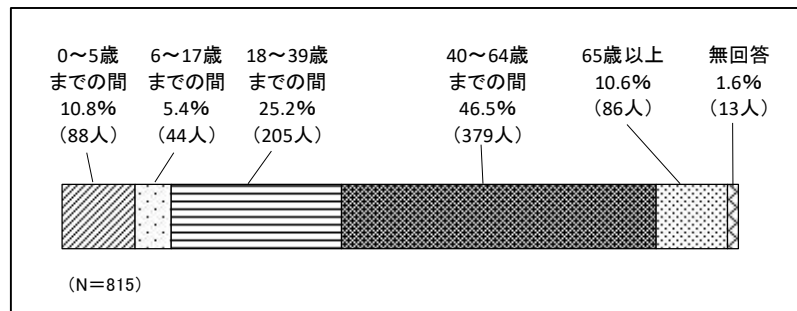
(8) 障害者手帳を取得した時の年齢

【問5で、身体障害者手帳、愛の手帳(療育手帳)、精神障害者保健福祉手帳を持っているかたのみ】

問5-1 初めて手帳をとったのは何歳の時ですか。(手帳ごとに○は1つ)

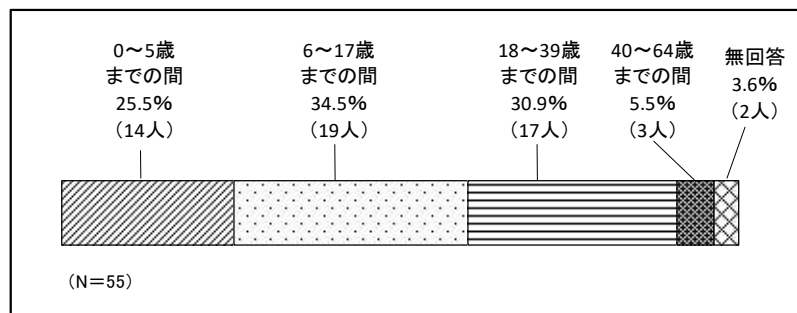
① 身体障害者手帳

身体障害者手帳を取得した時の年齢は、「40～64 歳までの間」が 46.5%で最も多く、次いで「18～39 歳までの間」が 25.2%となっています。



② 愛の手帳(療育手帳)

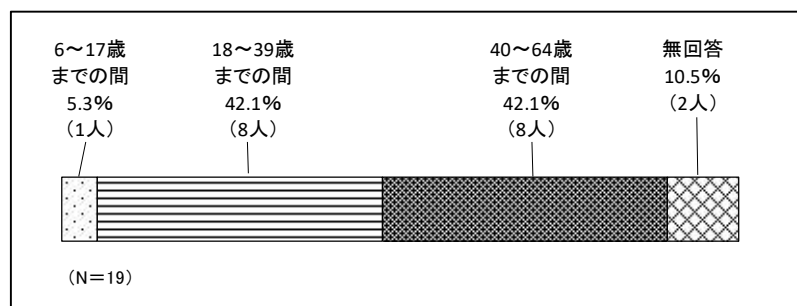
愛の手帳(療育手帳)を取得した時の年齢は、「6～17 歳までの間」が 34.5%と最も多く、次いで「18～39 歳までの間」が 30.9%となっています。



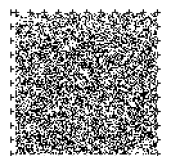
※以下は回答者 0 人のため未掲載:「65 歳以上」

③ 精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳を取得した時の年齢は、「18～39 歳までの間」「40～64 歳までの間」が各々42.1%となっています。



※以下は回答者 0 人のため未掲載:「0～5 歳までの間」、「65 歳以上」

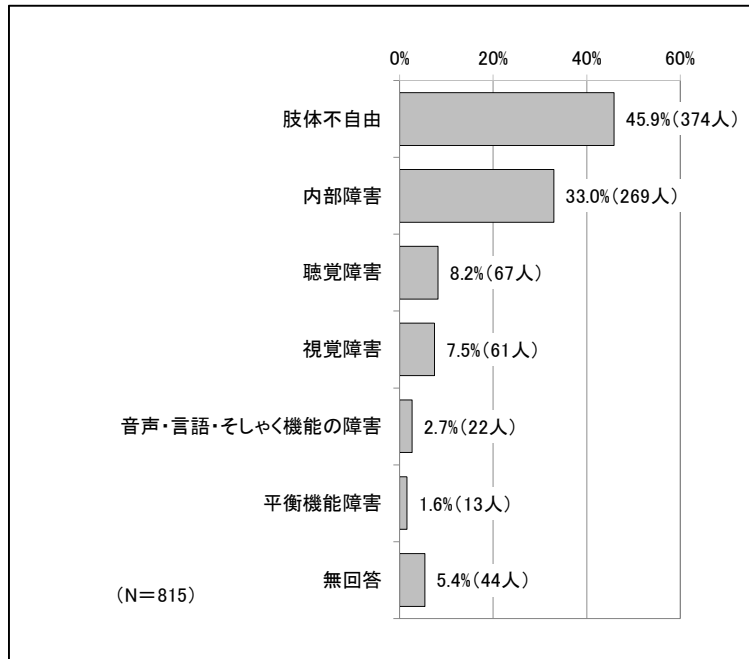


(9) 手帳の等級、程度

【問5で、身体障害者手帳、愛の手帳(療育手帳)、精神障害者保健福祉手帳を持っているかたのみ】  
問5-2 手帳の等級、程度を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

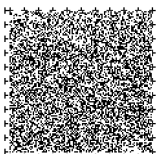
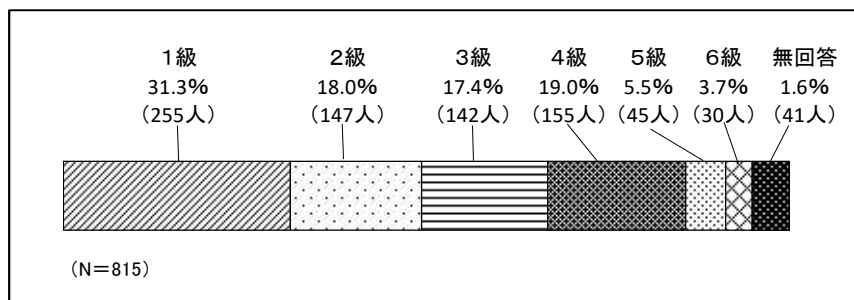
①-1 身体障害者手帳(種別)

身体障害者手帳所持者の種別については、「肢体不自由」が45.9%と最も多く、次いで「内部障害」が33.0%となっています。



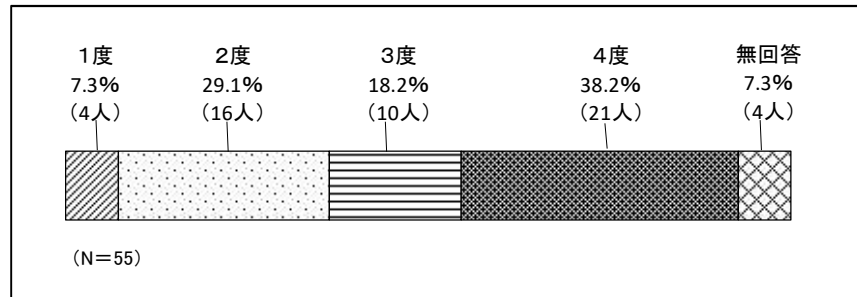
①-2 身体障害者手帳(等級)

障害者手帳所持者の等級は、「1級」が31.3%と最も多く、次いで「4級」が19.0%となっています。



### ② 愛の手帳（療育手帳）

愛の手帳（療育手帳）の度数は、「4度」が38.2%と最も多く、次いで「2度」が29.1%となっています。

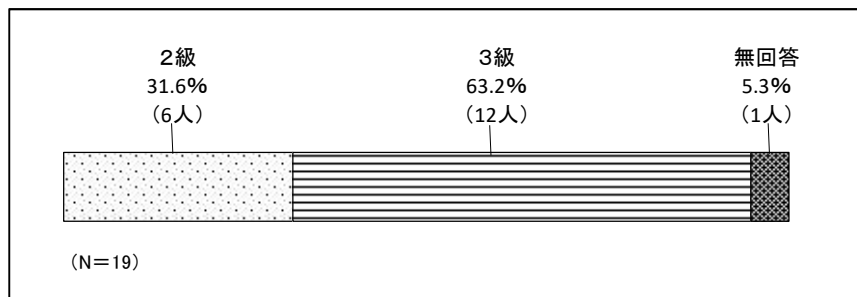


※以下は回答者0人のため未掲載:

「その他」

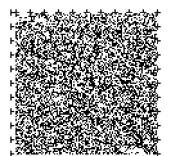
### ③ 精神障害者保健福祉手帳

精神障害者保健福祉手帳の等級は、「3級」が63.2%と最も多く、次いで「2級」が31.6%となっています。



※以下は回答者0人のため未掲載:

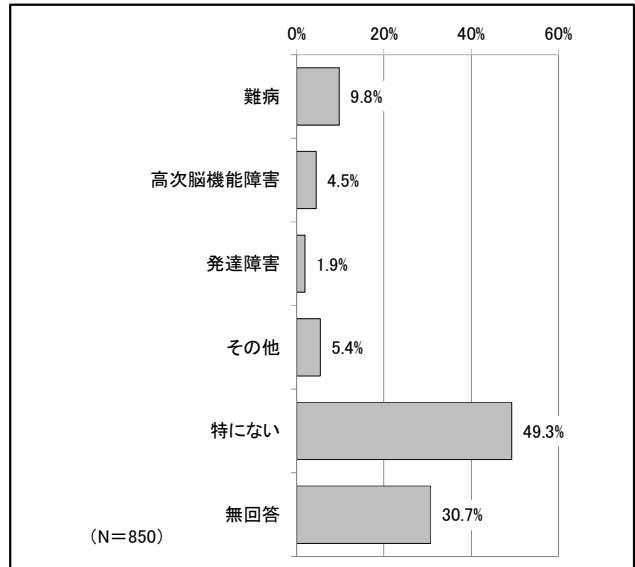
「1級」



(10) 他にある障害等

問6 他に障害等があれば教えてください。(あてはまるものすべてに○)

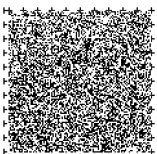
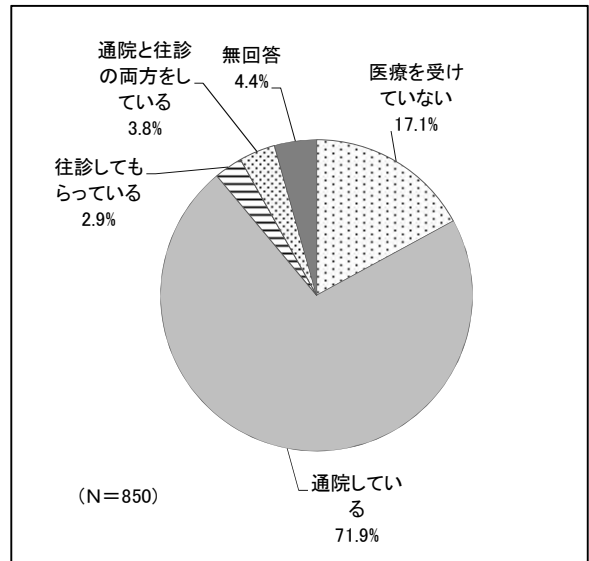
他にある障害等は、「特にない」を除くと、「難病」が9.8%と最も多くなっています。「難病」としては、クローン病、筋ジストロフィー、膠原病などがありました。「その他」としては、視力に障害があるというかたが複数います。



(11) 医療機関の受診状況

問7 障害や病気のために、現在医療を受けていますか。(○は1つ)

医療機関の受診状況は、「通院している」が71.9%と最も多く、「医療を受けていない」は17.1%となっています。

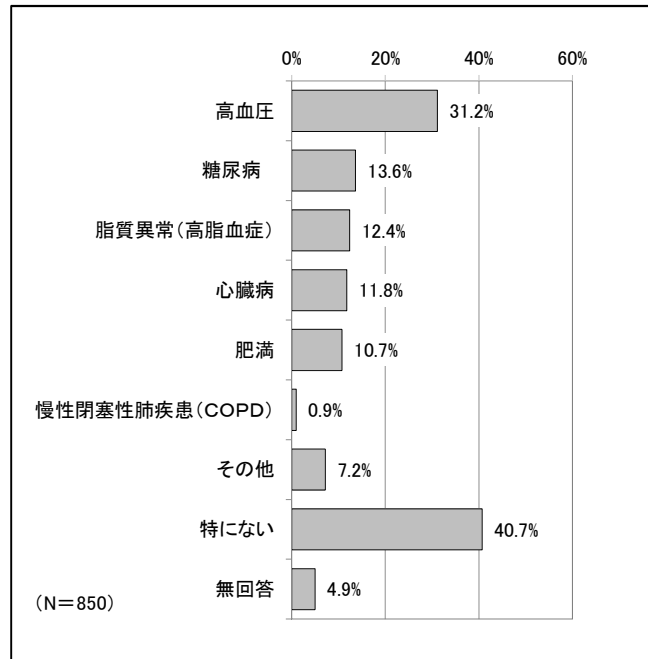


(12) 生活習慣病について

問8 生活習慣病がありますか。(あてはまるものすべてに○)

生活習慣病は、「特にない」を除くと、「高血圧」が31.2%と最も多く、次いで「糖尿病」が13.6%となっています。

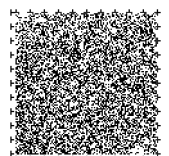
年齢別で見ると、40代以降の高血圧が多くなっています。



【年齢別】

| 年齢     | 生活習慣病 |     | 高血圧   | 脂質異常<br>(高脂血症) | 糖尿病   | 心臓病   | 慢性閉塞性肺疾患<br>(COPD) | 肥満    | その他   | 特にない  | 無回答   |
|--------|-------|-----|-------|----------------|-------|-------|--------------------|-------|-------|-------|-------|
|        | 回答者数  | 構成比 |       |                |       |       |                    |       |       |       |       |
| 全体     | 人数    | 850 | 265   | 105            | 116   | 100   | 8                  | 91    | 61    | 346   | 42    |
|        | 構成比   |     | 31.2% | 12.4%          | 13.6% | 11.8% | 0.9%               | 10.7% | 7.2%  | 40.7% | 4.9%  |
| 18~29歳 | 人数    | 41  | 0     | 2              | 0     | 2     | 0                  | 1     | 1     | 34    | 1     |
|        | 構成比   |     | 0.0%  | 4.9%           | 0.0%  | 4.9%  | 0.0%               | 2.4%  | 2.4%  | 82.9% | 2.4%  |
| 30~39歳 | 人数    | 78  | 7     | 5              | 4     | 3     | 0                  | 9     | 2     | 53    | 6     |
|        | 構成比   |     | 9.0%  | 6.4%           | 5.1%  | 3.8%  | 0.0%               | 11.5% | 2.6%  | 67.9% | 7.7%  |
| 40~49歳 | 人数    | 154 | 28    | 12             | 11    | 5     | 0                  | 20    | 7     | 94    | 7     |
|        | 構成比   |     | 18.2% | 7.8%           | 7.1%  | 3.2%  | 0.0%               | 13.0% | 4.5%  | 61.0% | 4.5%  |
| 50~59歳 | 人数    | 250 | 102   | 43             | 37    | 25    | 2                  | 37    | 25    | 82    | 8     |
|        | 構成比   |     | 40.8% | 17.2%          | 14.8% | 10.0% | 0.8%               | 14.8% | 10.0% | 32.8% | 3.2%  |
| 60~69歳 | 人数    | 199 | 68    | 29             | 40    | 29    | 4                  | 23    | 17    | 55    | 11    |
|        | 構成比   |     | 34.2% | 14.6%          | 20.1% | 14.6% | 2.0%               | 11.6% | 8.5%  | 27.6% | 5.5%  |
| 70~79歳 | 人数    | 56  | 26    | 7              | 13    | 16    | 0                  | 1     | 5     | 15    | 1     |
|        | 構成比   |     | 46.4% | 12.5%          | 23.2% | 28.6% | 0.0%               | 1.8%  | 8.9%  | 26.8% | 1.8%  |
| 80歳以上  | 人数    | 62  | 28    | 7              | 10    | 20    | 2                  | 0     | 4     | 11    | 6     |
|        | 構成比   |     | 45.2% | 11.3%          | 16.1% | 32.3% | 3.2%               | 0.0%  | 6.5%  | 17.7% | 9.7%  |
| 無回答    | 人数    | 10  | 6     | 0              | 1     | 0     | 0                  | 0     | 0     | 2     | 2     |
|        | 構成比   |     | 60.0% | 0.0%           | 10.0% | 0.0%  | 0.0%               | 0.0%  | 0.0%  | 20.0% | 20.0% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

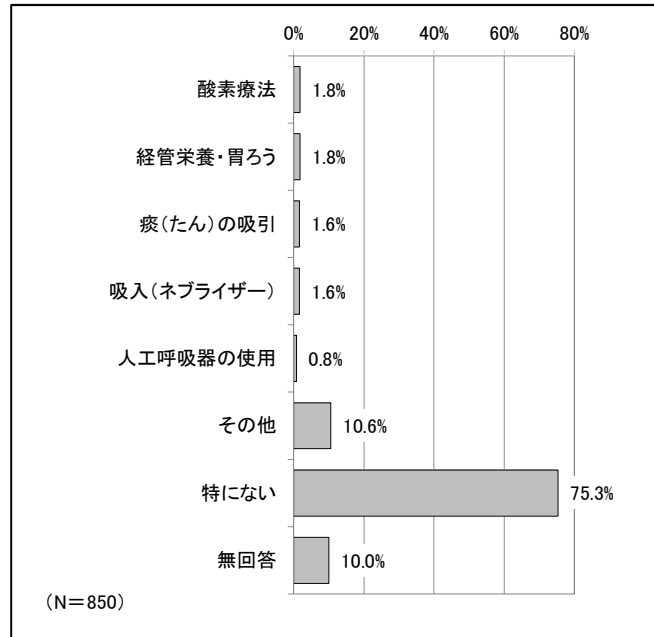


### (13) 医療処置の有無

問9 あなたは、医療処置を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

受けている医療処置は、「特にない」を除くと、「酸素療法」「経管栄養・胃ろう」が各々1.8%となっています。

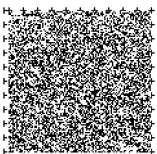
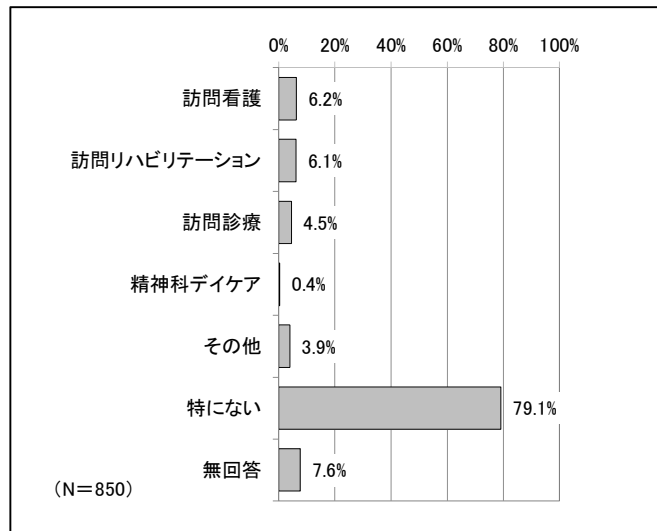
「その他」としては、人工透析、ペースメーカー、人工肛門が多くなっています。



### (14) 医療保険サービスの利用状況

問10 あなたは、医療保険サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

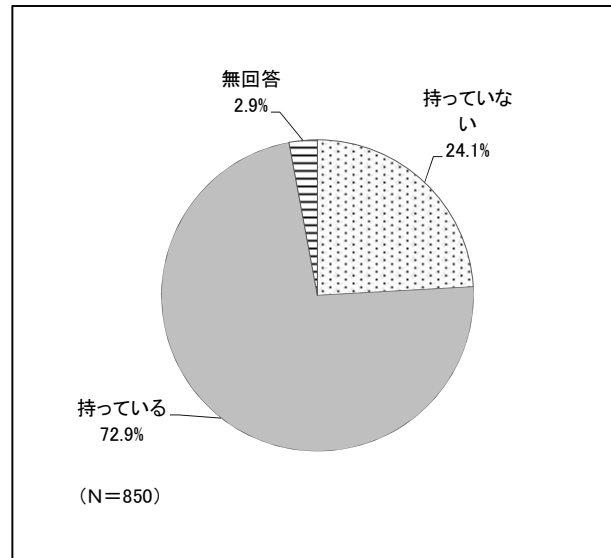
医療保険サービスの利用状況は、「特にない」を除くと、「訪問看護」が6.2%と最も多く、次いで「訪問リハビリテーション」が6.1%となっています。



(15) かかりつけ医の有無

問 11 あなたはかかりつけ医をお持ちですか。(○は1つ)

かかりつけ医の有無は、「持っている」が72.9%、「持っていない」が24.1%となっています。

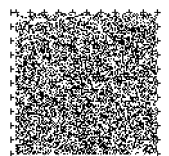
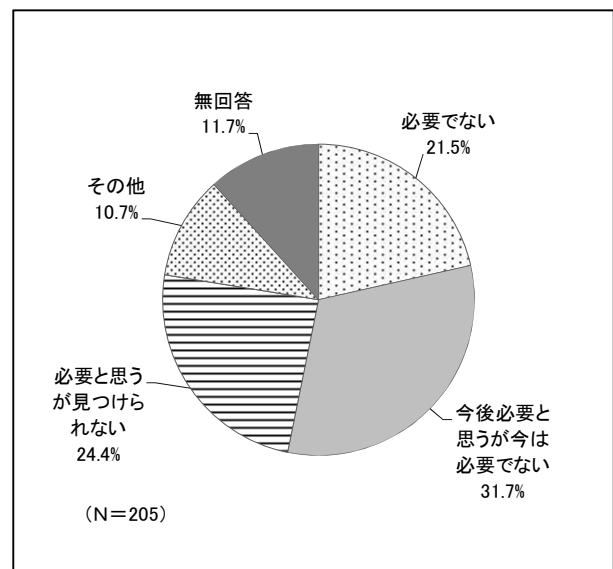


(16) かかりつけ医を持っていない理由

【問 11 で、「持っていない」と回答したかたのみ】

問 11-1 持っていない理由はなんですか。(○は1つ)

かかりつけ医を持っていない理由は、「今後必要と思うが今は必要でない」が31.7%と最も多く、次いで「必要と思うが見つからない」が24.4%となっています。



### 3 福祉に関する情報や相談

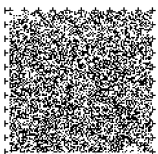
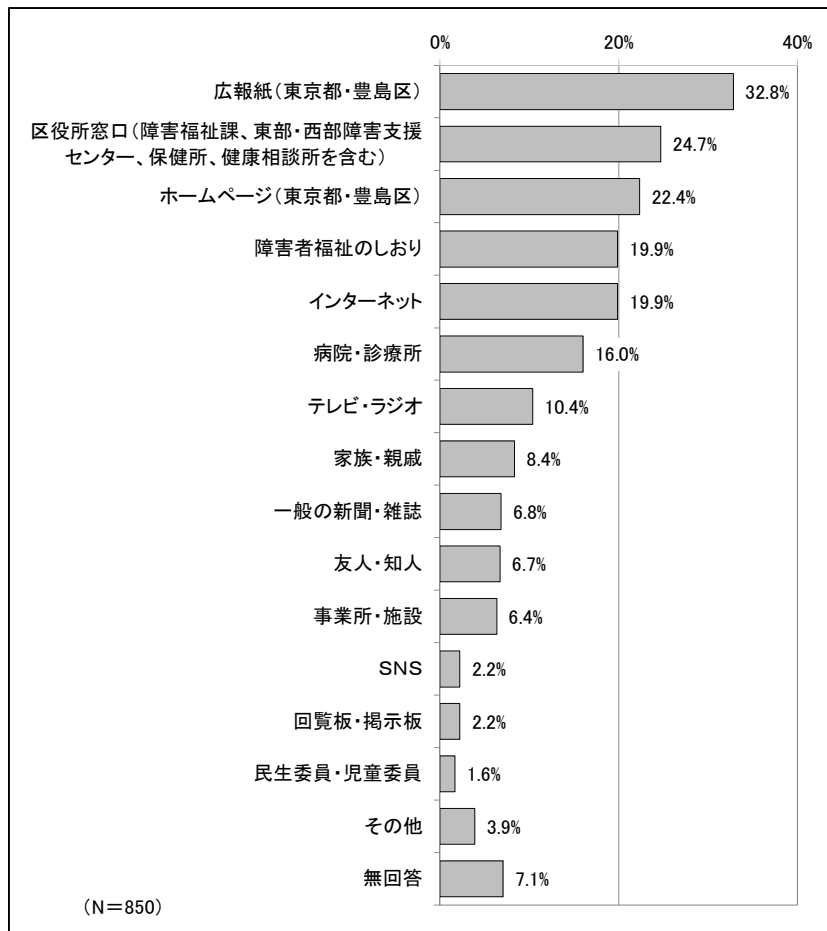
#### (1) 福祉に関する情報の入手手段

問 12 福祉に関する情報をどこから得ていますか。(あてはまるもの3つまで○)

「広報紙（東京都・豊島区）」が 32.8%

福祉に関する情報の入手手段は、「広報紙（東京都・豊島区）」が 32.8%、「区役所窓口（障害福祉課、東部・西部障害支援センター、保健所、健康相談所を含む）」が 24.7%となっています。

「その他」としては、ケアマネジャーなどがありました。





## (2) よく利用する相談窓口

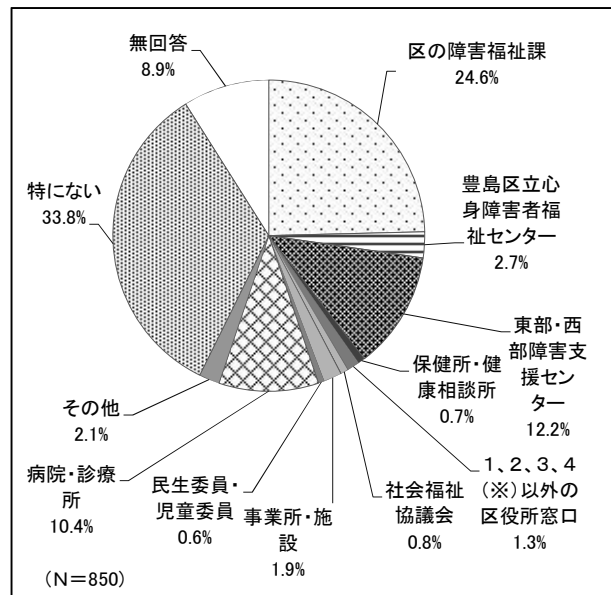
問 13 よく利用する相談窓口はどこですか。(○は1つ)

「区の障害福祉課」が 24.6%

よく利用する相談窓口は、「区の障害福祉課」が 24.6%と最も多く、次いで「東部・西部障害支援センター」が 12.2%となっています。

※選択肢1は「区の障害福祉課」、選択肢2は「豊島区立心身障害者福祉センター」、選択肢3は「東部・西部障害支援センター」、選択肢4は「保健所・健康相談所」

※以下は回答者 0 人のため未掲載：  
「学校」



## (3) 相談対応の満足度

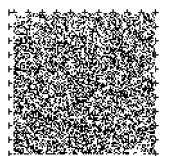
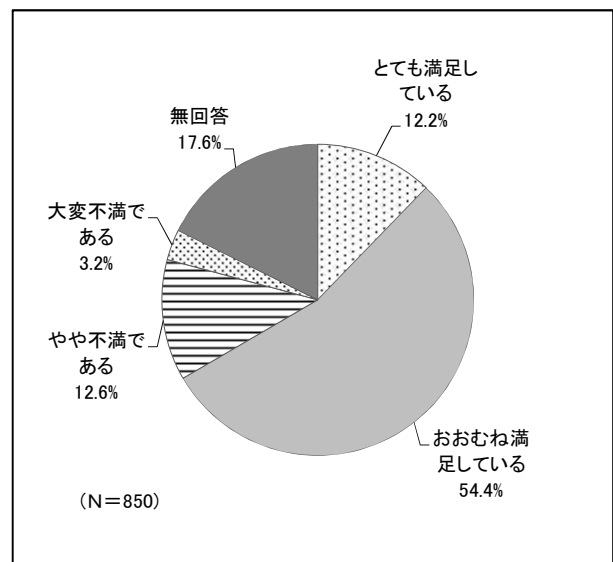
問 14 相談窓口について満足していますか。(○は1つ)

《満足》が 66.6%、《不満》が 15.8%

相談対応の満足度は、「おおむね満足している」が 54.4%と最も多く、次いで「やや不満」が 12.6%となっています。

「とても満足している」が 12.2%、「おおむね満足している」が 54.4%、両者を合わせた《満足》は 66.6%となっています。一方、「やや不満である」が 12.6%、「大変不満である」が 3.2%であり、両者を合わせた《不満》は 15.8%となっています。

相談窓口別でみると、いずれも「おおむね満足している」が最も多くなっています。



【よく利用する相談窓口との関係】

| 相談窓口              |     | 満足度 | 回答者数 | とても満足している | おおむね満足している | やや不満である | 大変不満である | 無回答   |
|-------------------|-----|-----|------|-----------|------------|---------|---------|-------|
| 全体                | 人数  |     | 850  | 104       | 462        | 107     | 27      | 150   |
|                   | 構成比 |     |      | 12.2%     | 54.4%      | 12.6%   | 3.2%    | 17.6% |
| 1 区の障害福祉課         | 人数  |     | 209  | 47        | 137        | 19      | 5       | 1     |
|                   | 構成比 |     |      | 22.5%     | 65.6%      | 9.1%    | 2.4%    | 0.5%  |
| 2 豊島区立心身障害者福祉センター | 人数  |     | 23   | 1         | 17         | 4       | 0       | 1     |
|                   | 構成比 |     |      | 4.3%      | 73.9%      | 17.4%   | 0.0%    | 4.3%  |
| 3 東部・西部障害支援センター   | 人数  |     | 104  | 24        | 73         | 4       | 1       | 2     |
|                   | 構成比 |     |      | 23.1%     | 70.2%      | 3.8%    | 1.0%    | 1.9%  |
| 4 保健所・健康相談所       | 人数  |     | 6    | 1         | 3          | 2       | 0       | 0     |
|                   | 構成比 |     |      | 16.7%     | 50.0%      | 33.3%   | 0.0%    | 0.0%  |
| 1、2、3、4以外の区役所窓口   | 人数  |     | 11   | 2         | 9          | 0       | 0       | 0     |
|                   | 構成比 |     |      | 18.2%     | 81.8%      | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%  |
| 社会福祉協議会           | 人数  |     | 7    | 1         | 3          | 1       | 1       | 1     |
|                   | 構成比 |     |      | 14.3%     | 42.9%      | 14.3%   | 14.3%   | 14.3% |
| 事業所・施設            | 人数  |     | 16   | 2         | 10         | 3       | 1       | 0     |
|                   | 構成比 |     |      | 12.5%     | 62.5%      | 18.8%   | 6.3%    | 0.0%  |
| 民生委員・児童委員         | 人数  |     | 5    | 0         | 3          | 1       | 0       | 1     |
|                   | 構成比 |     |      | 0.0%      | 60.0%      | 20.0%   | 0.0%    | 20.0% |
| 病院・診療所            | 人数  |     | 88   | 13        | 61         | 13      | 0       | 1     |
|                   | 構成比 |     |      | 14.8%     | 69.3%      | 14.8%   | 0.0%    | 1.1%  |
| その他               | 人数  |     | 18   | 2         | 10         | 2       | 2       | 2     |
|                   | 構成比 |     |      | 11.1%     | 55.6%      | 11.1%   | 11.1%   | 11.1% |
| 特になし              | 人数  |     | 287  | 8         | 105        | 48      | 14      | 112   |
|                   | 構成比 |     |      | 2.8%      | 36.6%      | 16.7%   | 4.9%    | 39.0% |
| 無回答               | 人数  |     | 76   | 3         | 31         | 10      | 3       | 29    |
|                   | 構成比 |     |      | 3.9%      | 40.8%      | 13.2%   | 3.9%    | 38.2% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

(4) 不満を感じる理由

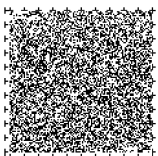
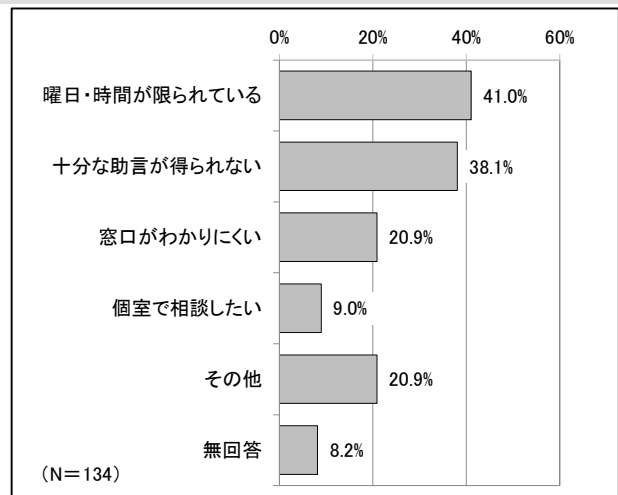
【問 14 で「やや不満である」、「大変不満である」と回答したかたのみ】

問 14-1 不満な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「曜日・時間が限られている」が 41.0%

相談対応に不満を感じる理由は、「曜日・時間が限られている」が 41.0%と最も多く、次いで「十分な助言が得られない」が 38.1%となっています。

「その他」としては、「たらい回しにされることがある」、「人によって対応が違う」という回答がありました。



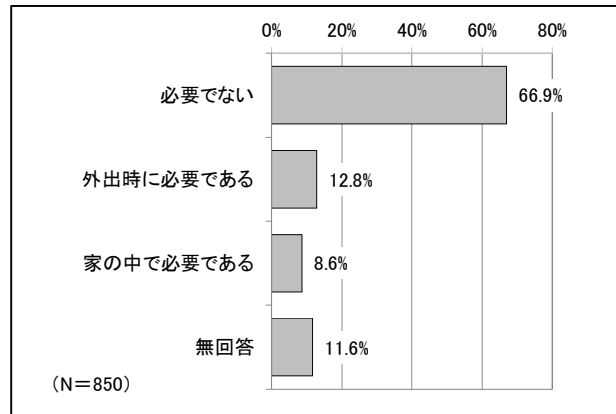
## 4 介助について

### (1) 介助の必要性

問 15 あなたは、生活を送る上で、介助が必要ですか。(あてはまるものに○)

「必要でない」が66.9%

介助の必要性は、「必要でない」が66.9%と最も多く、次いで「外出時に必要である」が12.8%となっています。



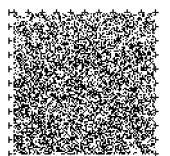
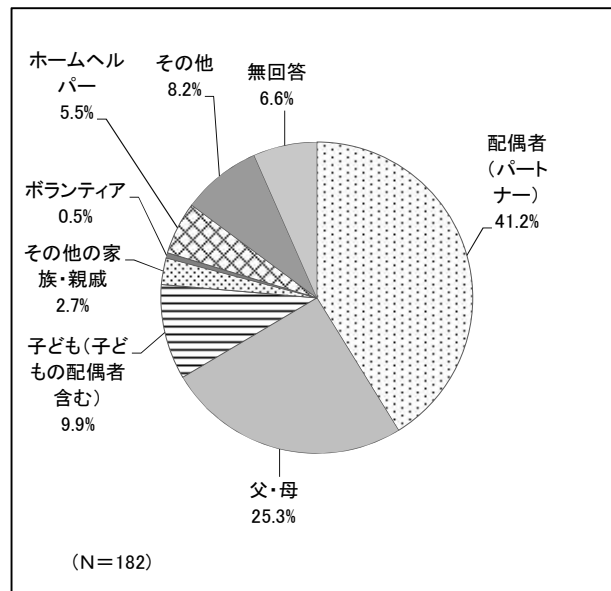
### (2) 主な介助者

【問 15 で、「家の中で必要である」、「外出時に必要である」と回答したかたのみ】

問 15-1 あなたをいちばん長い時間、介助しているかたはどなたですか。(○は1つ)

「配偶者（パートナー）」が41.2%

主な介助者は、「配偶者（パートナー）」が41.2%と最も多く、次いで「父・母」が25.3%となっています。



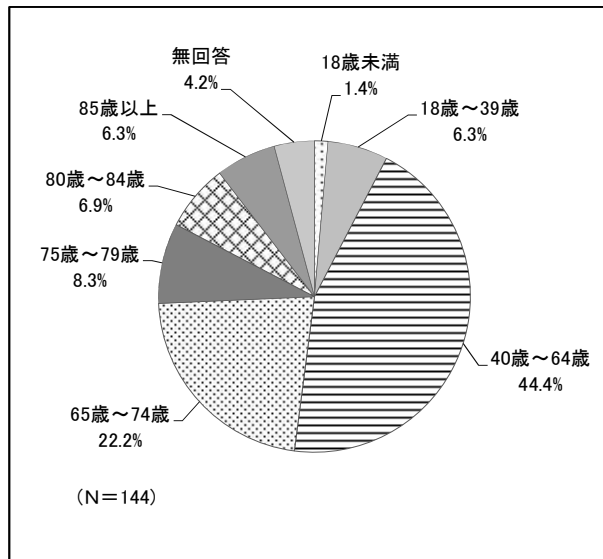
(3) 主な介助者の年齢

【問 15-1 で、「配偶者(パートナー)」、「父・母」、「子ども(子どもの配偶者含む)」、「その他の家族・親戚」と回答したかたのみ】

問 15-2 問 15-1 で回答した介助しているかたの年齢はいくつですか。(○は1つ)

「40～64 歳」が 44.4%

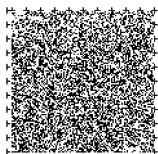
主な介助者の年齢は、「40～64 歳」が 44.4%と最も多く、次いで「65～74 歳」が 22.2%となっています。



【年齢別】

| 障害者    | 介助者 |     | 回答者数 | 18歳未満 | 18歳～39歳 | 40歳～64歳 | 65歳～74歳 | 75歳～79歳 | 80歳～84歳 | 85歳以上 | 無回答   |
|--------|-----|-----|------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|-------|-------|
|        | 人数  | 構成比 |      |       |         |         |         |         |         |       |       |
| 全体     | 人数  |     | 144  | 2     | 9       | 64      | 32      | 12      | 10      | 9     | 6     |
|        | 構成比 |     |      | 1.4%  | 6.3%    | 44.4%   | 22.2%   | 8.3%    | 6.9%    | 6.3%  | 4.2%  |
| 18～29歳 | 人数  |     | 10   | 0     | 3       | 6       | 0       | 0       | 0       | 0     | 1     |
|        | 構成比 |     |      | 0.0%  | 30.0%   | 60.0%   | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%  | 10.0% |
| 30～39歳 | 人数  |     | 15   | 0     | 3       | 9       | 3       | 0       | 0       | 0     | 0     |
|        | 構成比 |     |      | 0.0%  | 20.0%   | 60.0%   | 20.0%   | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%  | 0.0%  |
| 40～49歳 | 人数  |     | 20   | 1     | 0       | 6       | 6       | 3       | 2       | 1     | 1     |
|        | 構成比 |     |      | 5.0%  | 0.0%    | 30.0%   | 30.0%   | 15.0%   | 10.0%   | 5.0%  | 5.0%  |
| 50～59歳 | 人数  |     | 34   | 1     | 2       | 18      | 1       | 5       | 4       | 2     | 1     |
|        | 構成比 |     |      | 2.9%  | 5.9%    | 52.9%   | 2.9%    | 14.7%   | 11.8%   | 5.9%  | 2.9%  |
| 60～69歳 | 人数  |     | 31   | 0     | 1       | 14      | 9       | 0       | 1       | 4     | 2     |
|        | 構成比 |     |      | 0.0%  | 3.2%    | 45.2%   | 29.0%   | 0.0%    | 3.2%    | 12.9% | 6.5%  |
| 70～79歳 | 人数  |     | 12   | 0     | 0       | 3       | 8       | 1       | 0       | 0     | 0     |
|        | 構成比 |     |      | 0.0%  | 0.0%    | 25.0%   | 66.7%   | 8.3%    | 0.0%    | 0.0%  | 0.0%  |
| 80歳以上  | 人数  |     | 21   | 0     | 0       | 8       | 4       | 3       | 3       | 2     | 1     |
|        | 構成比 |     |      | 0.0%  | 0.0%    | 38.1%   | 19.0%   | 14.3%   | 14.3%   | 9.5%  | 4.8%  |
| 無回答    | 人数  |     | 1    | 0     | 0       | 0       | 1       | 0       | 0       | 0     | 0     |
|        | 構成比 |     |      | 0.0%  | 0.0%    | 0.0%    | 100.0%  | 0.0%    | 0.0%    | 0.0%  | 0.0%  |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字



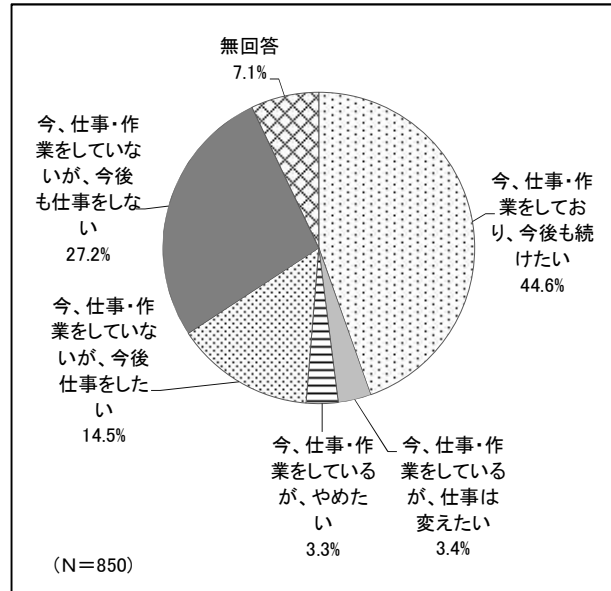
## 5 就労の状況

### (1) 現在の就労状況と今後の就労意向

問 16 あなたは今、仕事・作業をしていますか。また、これからはどうしたいとお考えですか。(○は1つ)

「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」が 44.6%

現在の就労状況と今後の就労意向は、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」が 44.6%と最も多く、次いで「今、仕事・作業をしていないが、今後も仕事をしない」が 27.2%となっています。



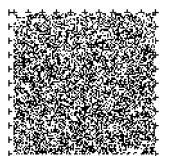
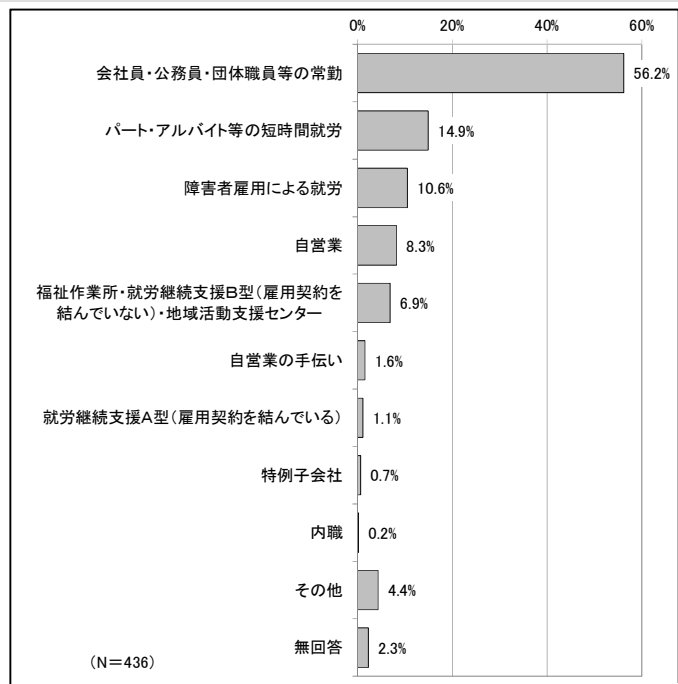
### (2) 現在の就労の形態

【問 16 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」、「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えたい」、「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 16-1 あなたは、どのような仕事・作業をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「会社員・公務員・団体職員等の常勤」が 56.2%

今、仕事・作業をしているかたの現在の就労の形態は、「会社員・公務員・団体職員等の常勤」が 56.2%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等の短時間就労」が 14.9%となっています。



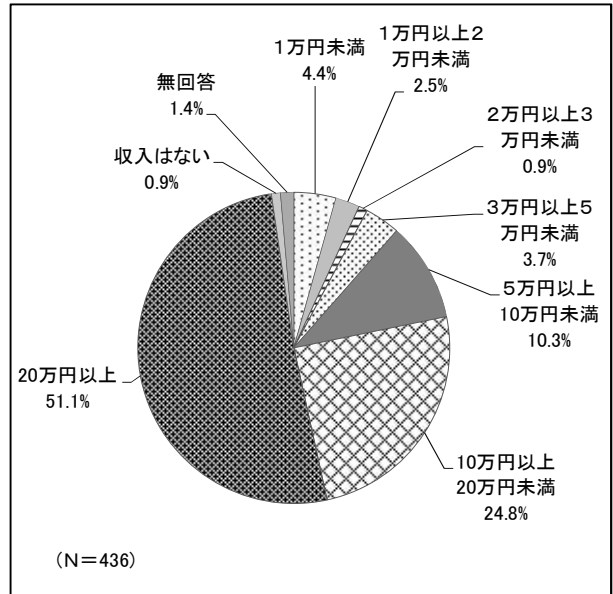
(3) 現在の収入

【問 16 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」、「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えたい」、「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 16-2 仕事・作業で得る 1 か月の収入はおおよそどれくらいですか。(○は1つ)

「20 万円以上」が 51.1%

今、仕事・作業をしているかたの現在の月収は、「20 万円以上」が 51.1%と最も多く、次いで「10 万円以上 20 万円未満」が 24.8% となっています。



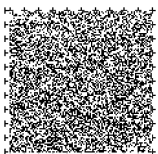
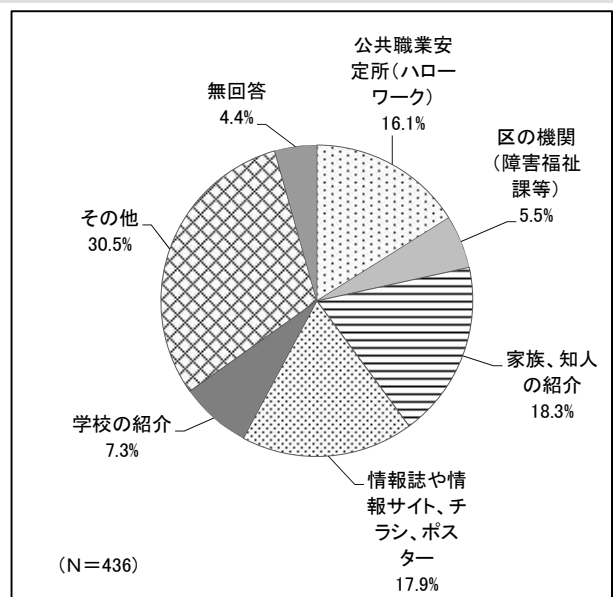
(4) 現在の仕事・作業を見つけた方法

【問 16 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」、「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えたい」、「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 16-3 今の仕事・作業は、どのような方法で見つけましたか。(○は1つ)

「家族・知人の紹介」が 18.3%

今、仕事・作業をしているかたの現在の仕事・作業を見つけた方法は、「家族・知人の紹介」が 18.3%と最も多く、次いで「情報誌や情報サイト、チラシ、ポスター」が 17.9% となっています。



(5) 現在の仕事・作業に対する悩みや不満

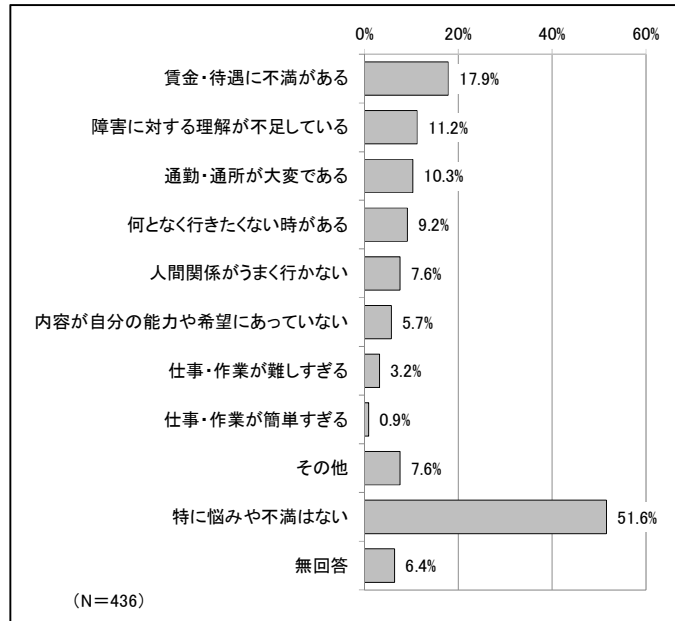
【問 16 で、「今、仕事・作業をしており、今後も続けたい」、「今、仕事・作業をしているが、仕事は変えたい」、「今、仕事・作業をしているが、やめたい」と回答したかたのみ】

問 16-4 今の仕事・作業について、悩みや不満はありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「特に悩みや不満はない」が 51.6%

今、仕事・作業をしているかたの仕事・作業に対する悩みや不安は、「特に悩みや不満はない」を除くと、「賃金・待遇に不満がある」が 17.9%と最も多く、次いで「障害に対する理解が不足している」となっています。

「その他」としては、「体力がない」、「仕事量が多い」という回答がありました。



(6) 今後希望する就労の形態

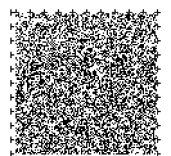
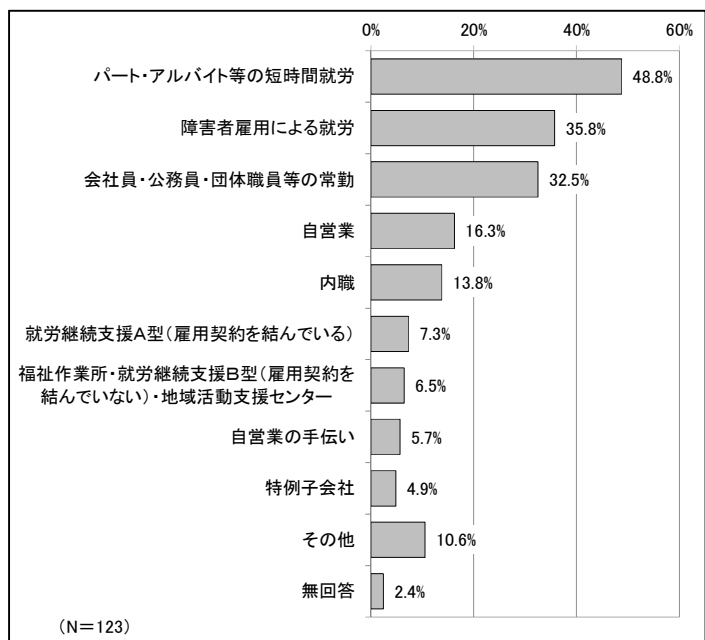
【問 16 で、「今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたい」と回答したかたのみ】

問 17 あなたは、今後どのような仕事・作業をしたいですか。(あてはまるものすべてに○)

「パート・アルバイト等の短時間就労」が 48.8%

今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたいかたの希望する就労の形態は、「パート・アルバイト等の短時間就労」が 48.8%と最も多く、次いで「障害者雇用による就労」が 35.8%となっています。

「その他」としては、「在宅でできる仕事」という回答がありました。



(7) 現在、仕事・作業をしていない主な理由

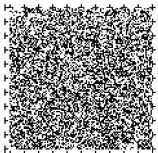
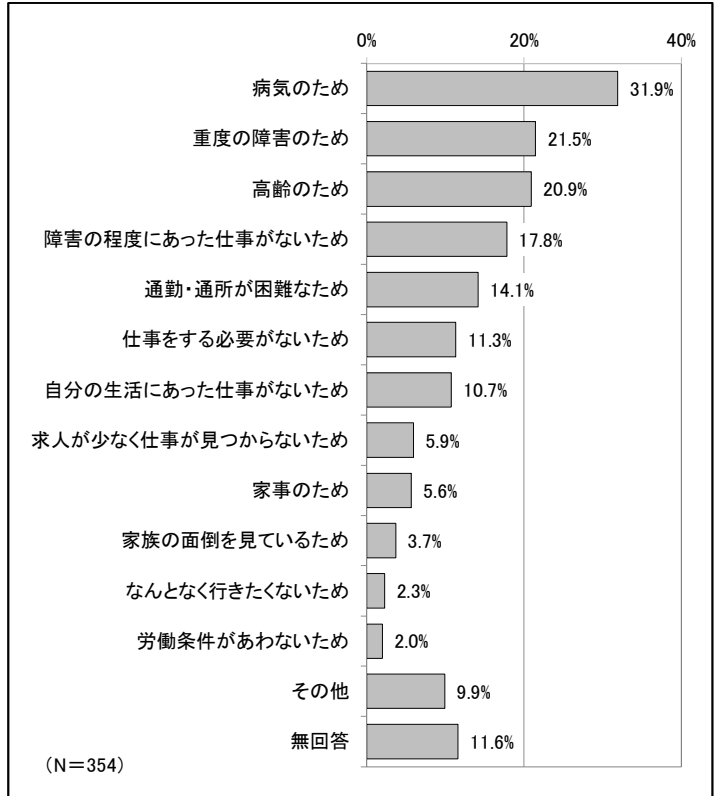
【問 16 で、「今、仕事・作業をしていないが、今後仕事をしたい」、「今、仕事・作業をしていないが、今後も仕事をしない」と回答したかたのみ】

問 18 仕事・作業をしていない理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

「病気のため」が 31.9%

今、仕事・作業をしていないかたのその主な理由は、「病気のため」が 31.9%と最も多く、次いで「重度の障害のため」が 21.5%となっています。

「その他」としては、「学生であるため」という回答がありました。





## 6 サービスの利用や今後の利用

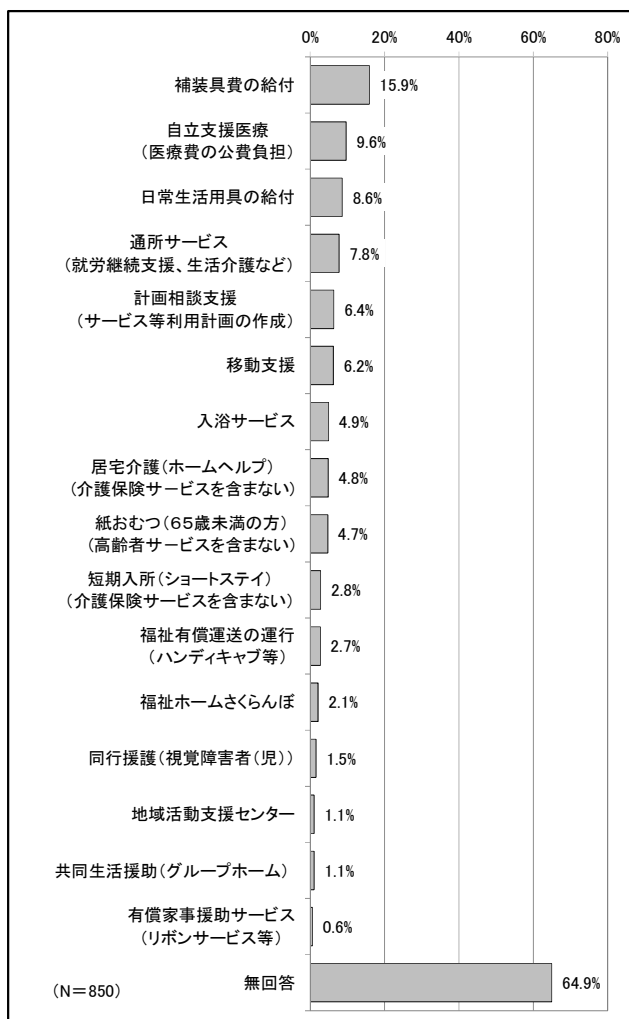
### (1) サービスの利用状況

問 19 あなたは現在利用しているサービス、今後利用したいサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)また、感じていることを自由意見欄にご記入ください。

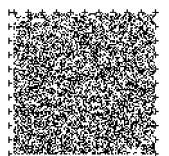
「現在利用しているサービス」は、「補装具費の給付」が 15.9%

「今後利用したいサービス」は、「補装具費の給付」が 9.6%

【現在利用しているサービス】



【今後利用したいサービス】



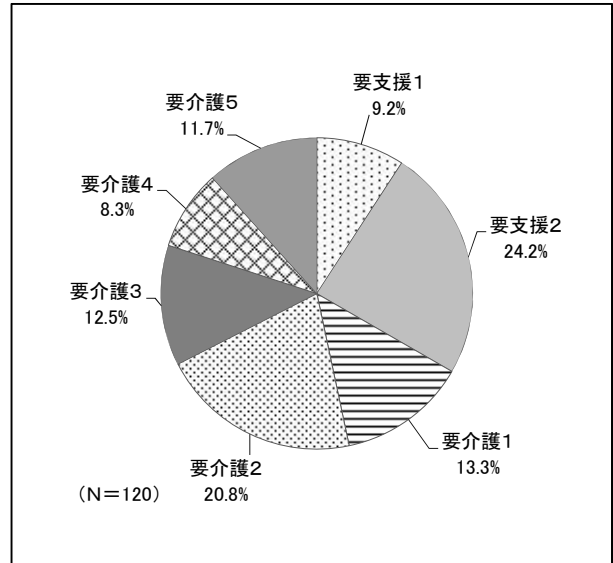
(2) 介護保険の認定の状況

問 20 介護保険の認定を受けているかたは、要介護状態区分を教えてください。(○は1つ)

「要支援2」が24.2%\*

介護保険の認定の状況は、無回答を除くと「要支援2」が24.2%と最も多く、次いで「要介護2」が20.8%となっています。

※母数は無回答を除いたもの

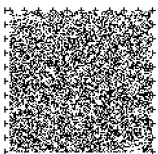
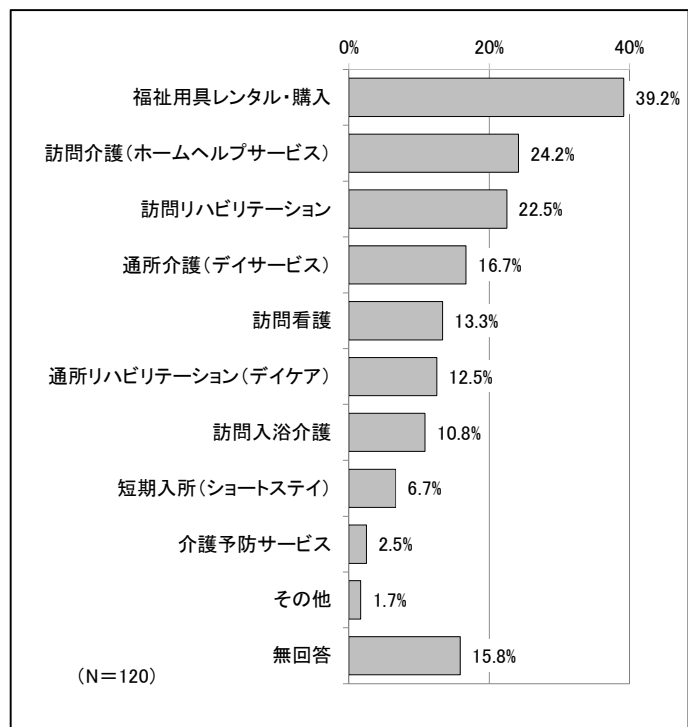


(3) 利用している介護保険サービス

問 21 介護保険サービスを利用しているかたはその内容を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

「福祉用具レンタル・購入」が39.2%

利用している介護保険サービスは、「福祉用具レンタル・購入」が39.2%と最も多く、次いで「訪問介護(ホームヘルプサービス)」が24.2%となっています。



## 7 意思疎通の状況

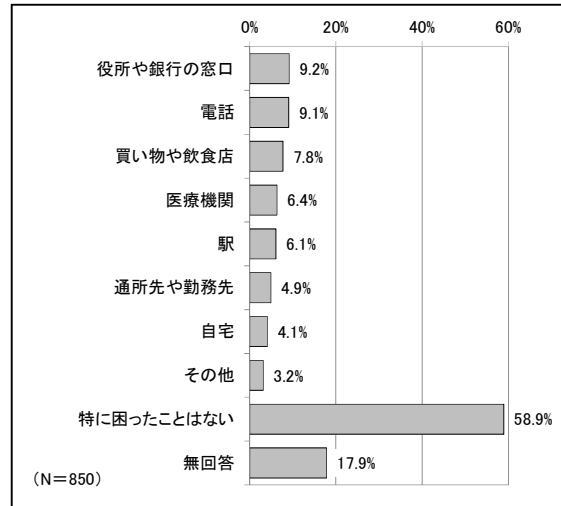
### (1) コミュニケーションに困った場所・場面

問 22 この1年間に、コミュニケーションに困った場所や場面はどこでしたか。(あてはまるものすべてに○)

「役所や銀行の窓口」が9.2%

コミュニケーションに困った場所・場面は、「特に困ったことはない」を除くと、「役所や銀行の窓口」が9.2%と最も多く、次いで「電話」が9.1%となっています。

「その他」としては、子どもの学校関連、突然の来客とのやりとりという回答がありました。



### (2) 意思疎通の手段・支援者

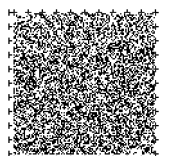
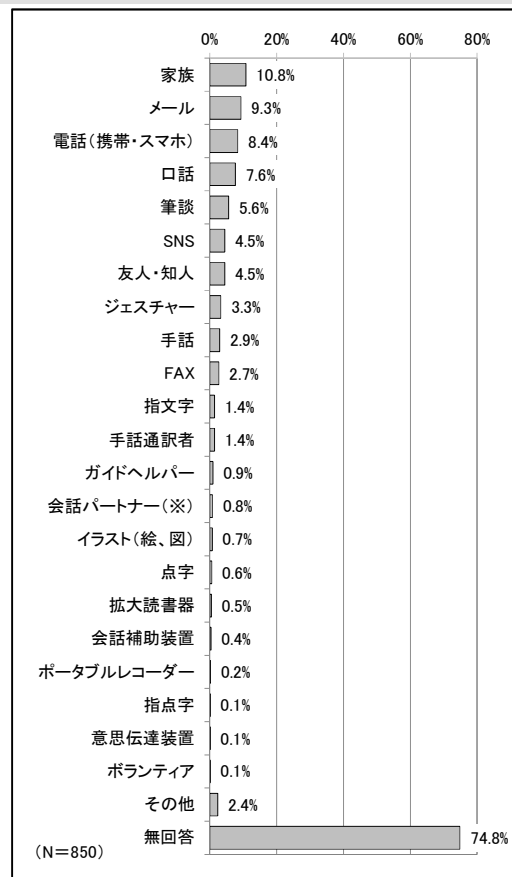
問 23 意思疎通が困難と感じているかたにお伺いします。

日常的に使っている意思疎通の手段、支援者は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「家族」が10.8%

日常的に使っている意思疎通の手段・支援者は、「家族」が10.8%と最も多く、次いで「メール」が9.3%となっています。

(※) 失語症のことをよく知っており、不自由なコミュニケーションを補いながら一緒に会話をしたり、周囲の人や地域社会との橋渡しをしたりする人。



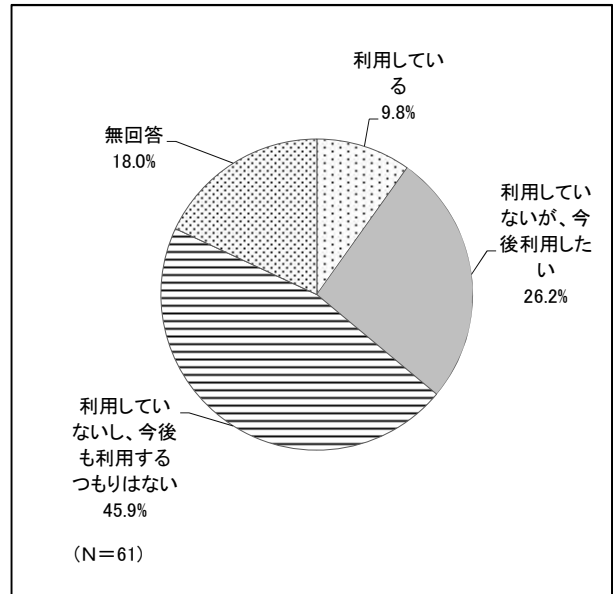
## 8 視覚障害者向けサービスの利用状況

### (1) 歩行時間延長信号機用小型送信機の利用状況

問 24 あなたは歩行時間延長信号機用小型送信機(例:シグナルエイド)を利用していますか。(○は1つ)

「利用していないし、今後も利用するつもりはない」が45.9%

歩行時間延長信号機用小型送信機の利用状況は、「利用していないし、今後も利用するつもりはない」が45.9%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が26.2%となっています。

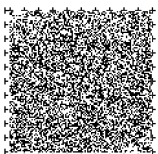
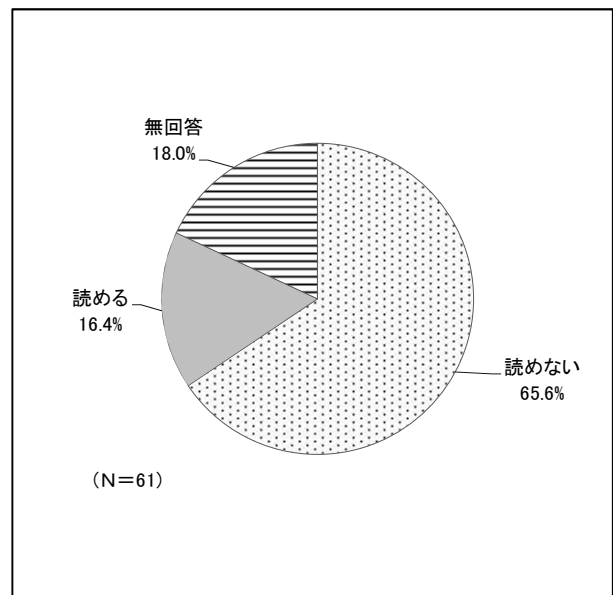


### (2) 点字の利用状況

問 25 あなたは、点字が読めますか。(○は1つ)

「読めない」が65.6%

点字の利用状況は、「読めない」が65.6%、「読める」が16.4%となっています。



### (3) 点字を読めないことで不便に思うこと

【問 25 で、「読めない」と回答したかたのみ】

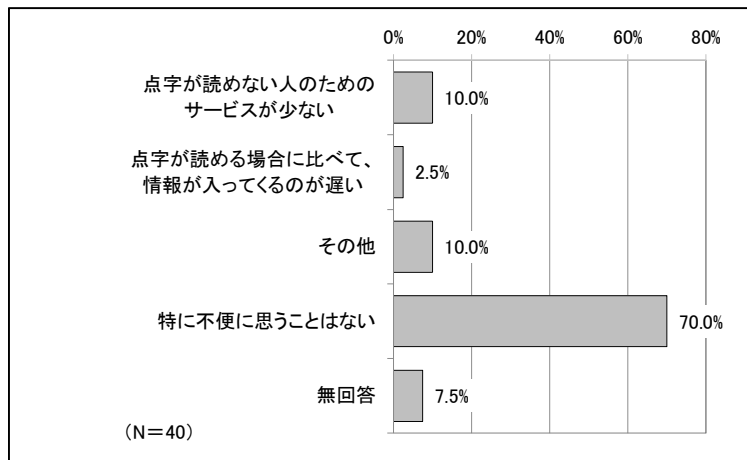
問 25-1 点字が読めないことで、不便に思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特に不便に思うことはない」が 70.0%

「特に不便に思うことはない」が 70.0%と最も多く、次いで「点字が読めない人のためのサービスが少ない」が 10.0%となっています。

「その他」としては、便利さがよくわからない、今は必要ないからという回答がありました。

「特に不便に思うことはない」理由としては、音声ソフトを使っている、軽度であることからまだ見えるためという回答がありました。



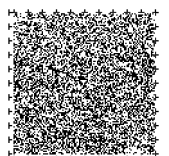
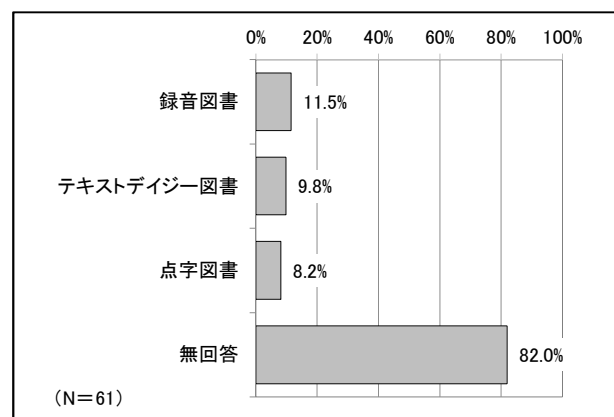
### (4) 読書量

問 26 あなたは 1 か月間に平均どれくらい本を読みますか。タイトル数を記載ください。

読む人の割合は「録音図書」が 11.5%、平均で約 15 タイトル

1 か月間あたりの図書で、「読む」と回答したかたの割合は、「録音図書」が 11.5%、「テキストデイジー図書」が 9.8%となっています。

なお、回答したかたのうち、タイトル数を回答したかたの平均は、点字図書が平均 3 タイトル、録音図書が約 15 タイトル、テキストデイジー図書は約 13 タイトルです。

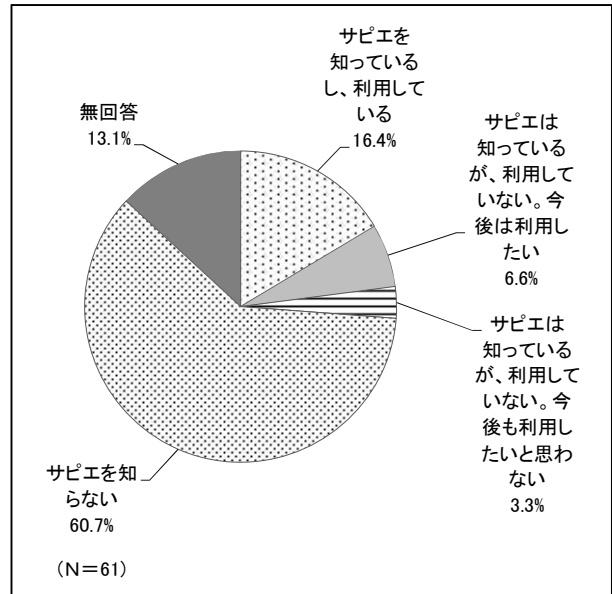


(5) サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）認知度

問 27 あなたは「サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）」を知っていますか。（○は1つ）

「サピエを知らない」が 60.7%

サピエ（視覚障害者情報総合ネットワーク）の認知度は、「サピエを知らない」が 60.7%と最も多く、次いで「サピエを知っているし、利用している」が 16.4%となっています。

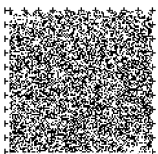
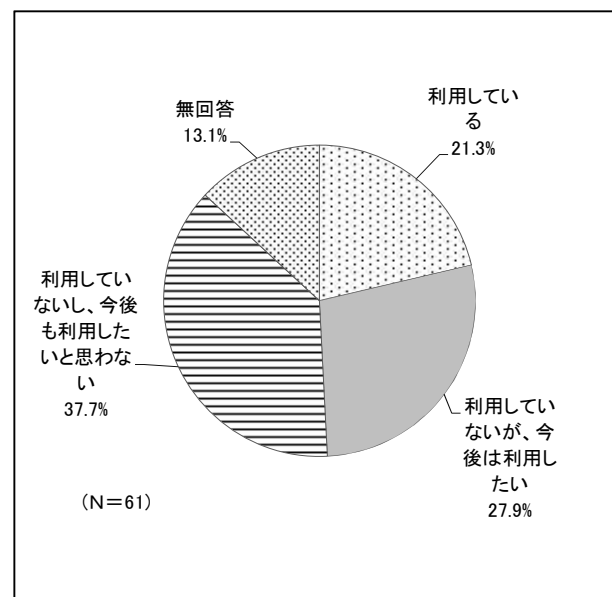


(6) 電子書籍利用状況

問 28 あなたは「電子書籍」を利用していますか。また、今後利用したいと思いますか。（○は1つ）

「利用していないし、今後も利用したいと思わない」が 37.7%

電子書籍の利用状況は、「利用していないし、今後も利用したいと思わない」が 37.7%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 27.9%となっています。



## 9 聴覚障害者向けサービスの利用状況

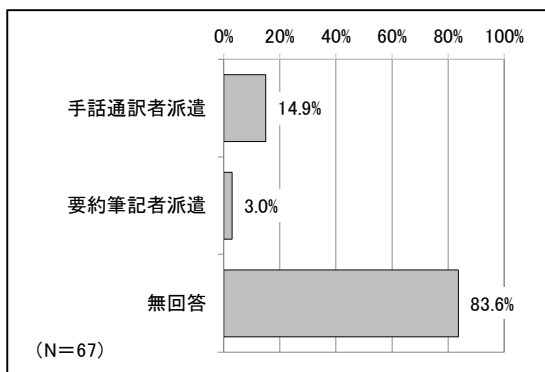
### (1) 現在利用しているサービス、今後利用したいサービス

問 29 あなたが現在利用しているサービス、今後利用したいサービスはありますか。(あてはまるものすべてに)また、感じていることを自由意見欄にご記入ください。

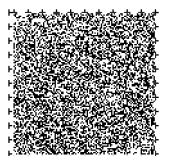
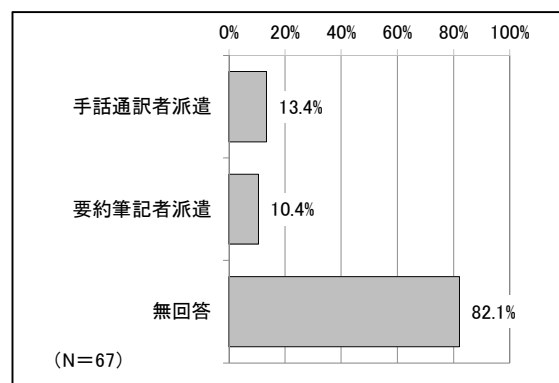
現在利用しているサービスは、「手話通訳者派遣」が 14.9%

今後利用したいサービスは、「手話通訳者派遣」が 13.4%

【現在利用しているサービス】



【今後利用したいサービス】



(2) 手話通訳者派遣を利用していない理由

【問 29 で、手話通訳者派遣を現在利用していないかたのみ】

問 29-1 現在利用していない理由は、次のうちどれですか。(あてはまるもの3つまで○)

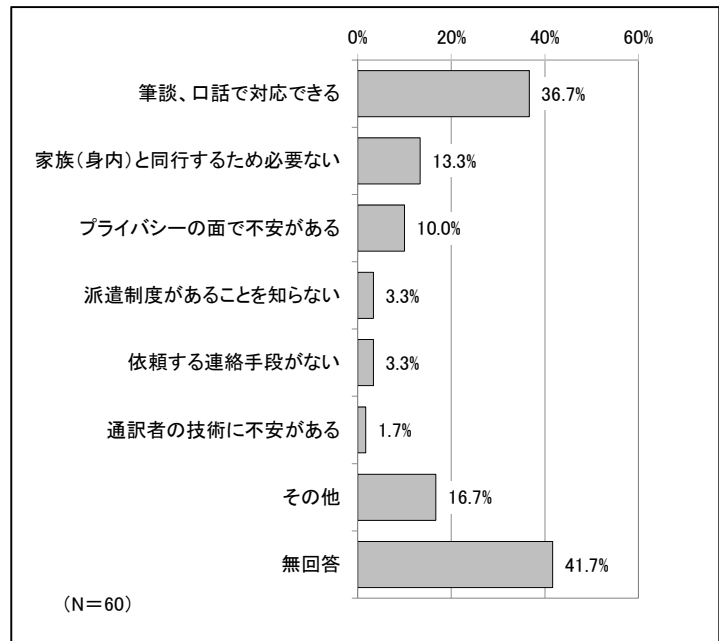
「筆談、口話で対応できる」が 36.7%

手話通訳者派遣を利用していない理由は、「筆談、口話で対応できる」が 36.7%と最も多く、次いで「家族(身内)と同行するため必要ない」が 13.3%となっています。

「その他」としては、手話ができない、(大きな声等ならば)聞くことができるという回答がありました。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「通訳者が顔見知りのため、依頼しづらい」

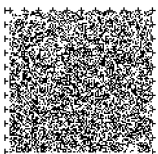
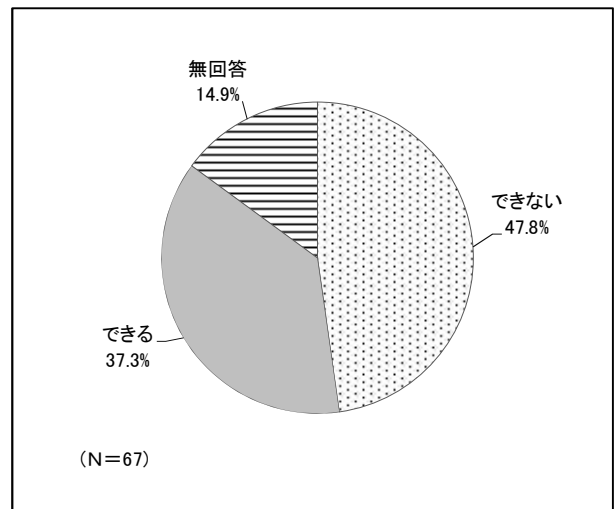


(3) 手話について

問 30 あなたは、手話ができますか。(○は1つ)

「できない」が 47.8%

手話については、「できない」が 47.8%、「できる」が 37.3%となっています。





#### (4) 手話ができないことで不便に思うこと

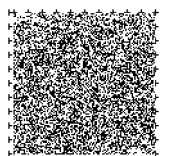
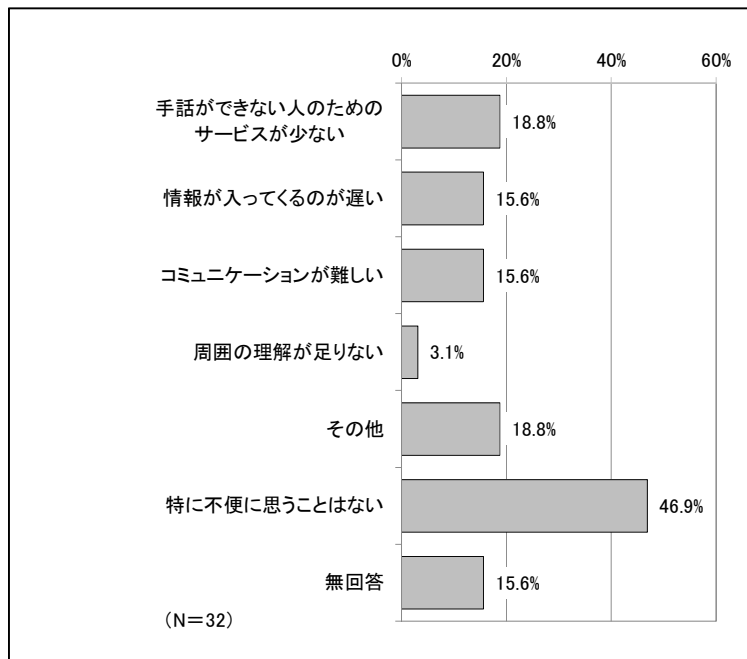
【問 30 で、「できない」と回答したかたのみ】

問 30-1 手話ができないことで、不便に思うことはありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「手話ができない人のためのサービスが少ない」が 18.8%

手話ができないことで不便に思うことは、「手話ができない人のためのサービスが少ない」が 18.8% と最も多く、次いで「情報が入ってくるのが遅い」「コミュニケーションが難しい」が各々 15.6% となっています。

「その他」としては、手や身体が動かないという回答がありました。



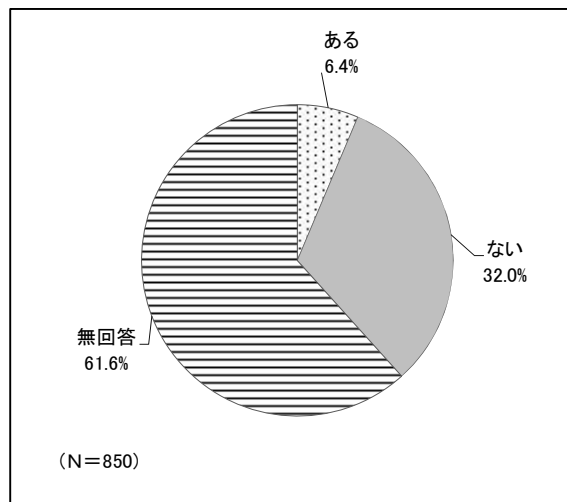
## 10 高次脳機能障害について

### (1) 高次脳機能障害の有無

問 31 あなたは、「高次脳機能障害」と医師から診断や説明を受けたことがありますか。(○は1つ)

「ある」が6.4%

高次脳機能障害の有無は、「ない」が32.0%、「ある」が6.4%となっています。



### (2) 高次脳機能障害の原因

【問 31 で、「ある」と回答したかたのみ】

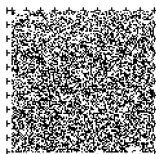
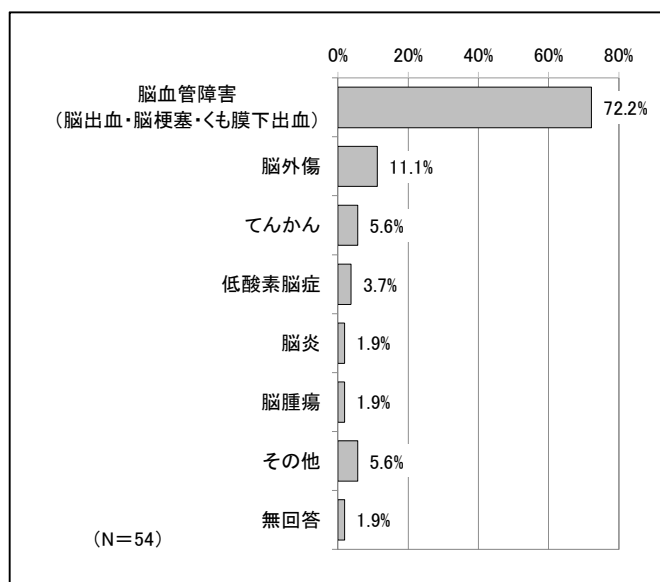
問 31-1 原因となった病気やけがは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「脳血管障害（脳出血・脳梗塞・くも膜下出血）」が72.2%

高次脳機能障害の原因は、「脳血管障害（脳出血・脳梗塞・くも膜下出血）」が72.2%と最も多く、次いで「脳外傷」が11.1%となっています。

※以下は回答者0人のため未掲載：

「一酸化炭素中毒」



### (3) 高次脳機能障害の具体的な症状

【問 31 で、「ある」と回答したかたのみ】

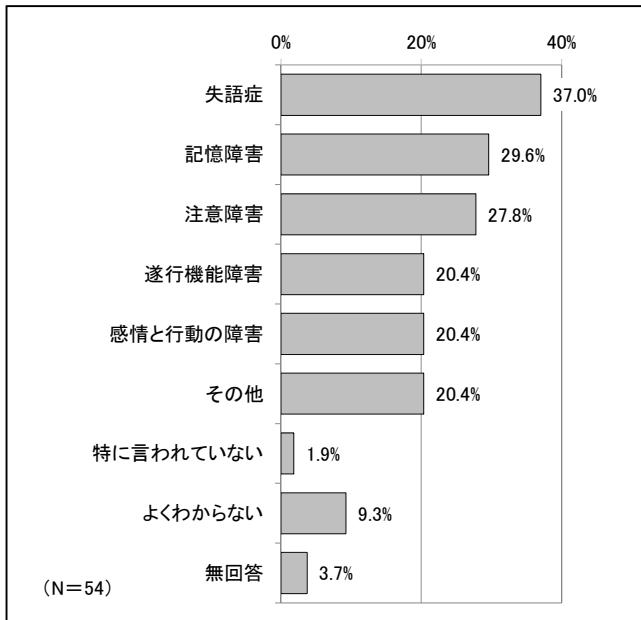
問 31-2 具体的にどの症状があるといわれましたか。(あてはまるものすべてに○)

「失語症」が 37.0%

高次脳機能障害の具体的な症状は、「失語症」が 37.0%と最も多く、次いで「記憶障害」が 29.6%となっています。

「その他」としては、「半側空間無視(※)」という回答がありました。

(※) 目は見えているのに、見ているものの片側の空間(多くは左側)を見落とす障害のこと。



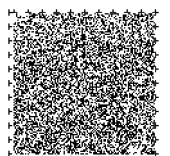
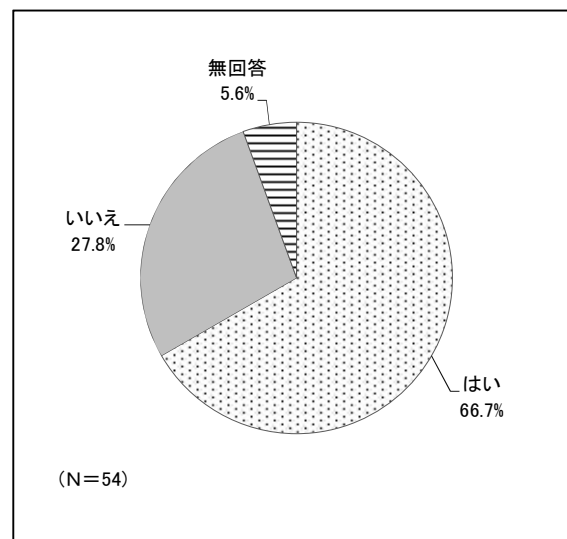
### (4) 高次脳機能障害のリハビリテーション状況

【問 31 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 31-3 「高次脳機能障害」のリハビリテーションを受けましたか。(○は1つ)

「はい」が 66.7%

高次脳機能障害のリハビリテーション状況は、「はい」が 66.7%、「いいえ」が 27.8%となっています。



(5) 高次脳機能障害で困ること

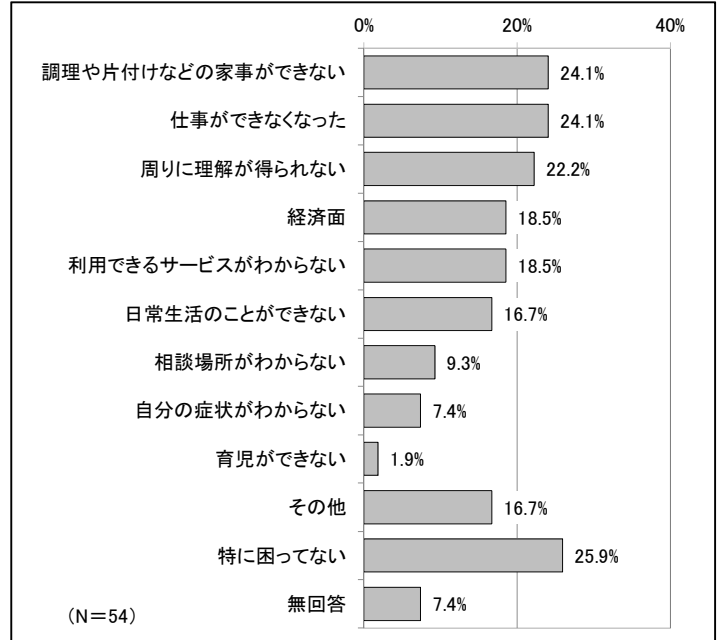
【問 31 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 31-4 「高次脳機能障害」でどのようなことにお困りですか。(あてはまるものすべてに○)

「調理や片付けなどの家事ができない」「仕事ができなくなった」が 24.1%

高次脳機能障害で困ったことは、「調理や片付けなどの家事ができない」、「仕事ができなくなった」が 24.1%、「周りに理解が得られない」が 22.2%となっています。

「その他」としては、会話が上手くできないという回答がありました。



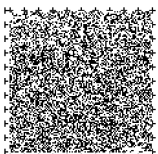
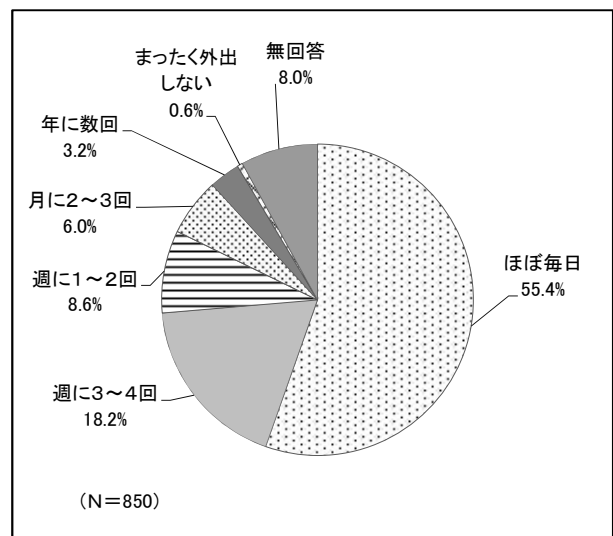
11 外出の状況

(1) 外出の頻度

問 32 通院を含め、外出の頻度は、どのくらいですか。(○は1つ)

「ほぼ毎日」が 55.4%

外出の頻度は、「ほぼ毎日」が 55.4%と最も多く、次いで「週に3~4回」が 18.2%となっています。

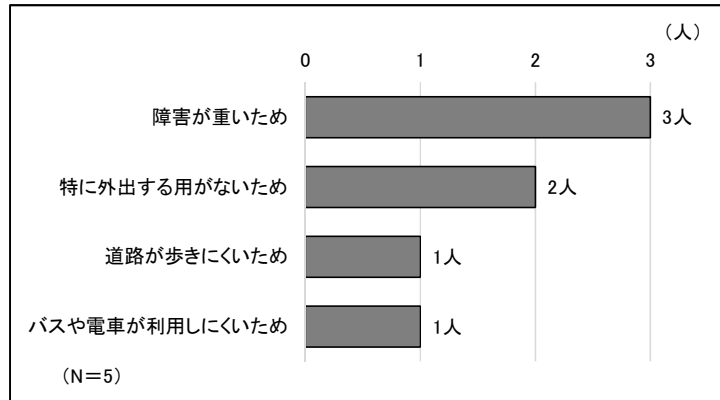


## (2) 外出しない理由

【問 32 で、「まったく外出しない」と回答したかたのみ】

問 32-1 外出しない理由は、次のうちどれですか。(あてはまるもの3つまで○)

※回答者が少ないため、図は参考程度となります。



※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「付き添ってくれる人がいないため」、「移動の手段がないため」、「建物・施設が利用しにくい」、「興味がないため」、「外に出たくないため」、「その他」、「無回答」

## (3) よく利用する外出手段

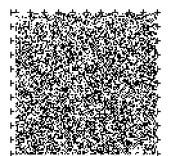
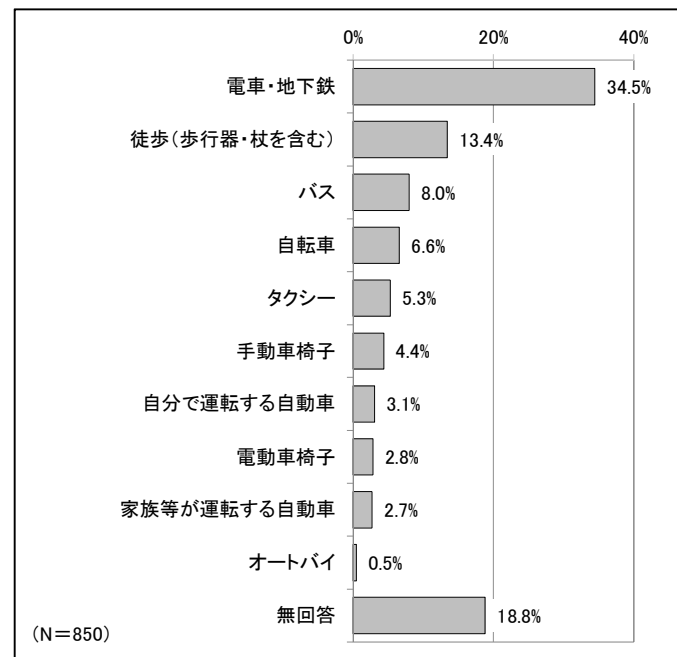
問 33 あなたがもっともよく利用する外出の方法は何ですか。(○は 1 つ)

「電車・地下鉄」が 34.5%

よく利用する外出手段は、「電車・地下鉄」が 34.5%と最も多く、次いで「徒歩（歩行器・杖を含む）」が 13.4%となっています。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「バギー」



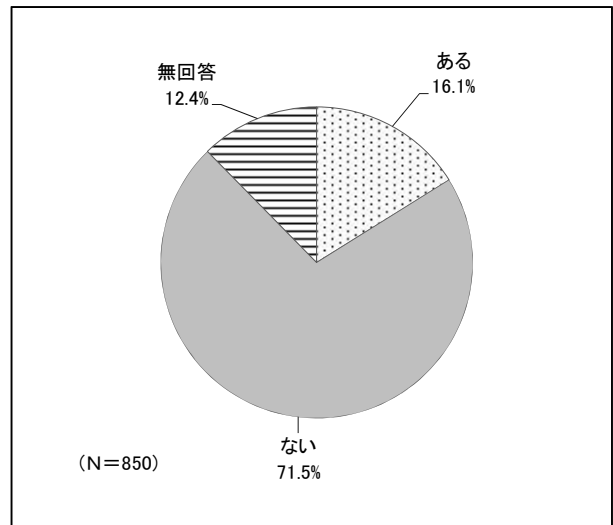
(4) 外出時にけがをした経験

問 34 外出時に、この1年以内に「けが」をしたことがありますか。(○は1つ)

「ない」が71.5%

外出時にけがをした経験は、「ない」が71.5%、「ある」が16.1%となっています。

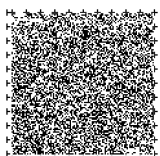
障害種別で見ると、いずれも「ない」が多いですが、視覚障害のかたは「ある」が41.0%と高くなっています。



【障害種別】

| 障害種別            |     | 有無  |     | 回答者数  | ある    | ない    | 無回答 |
|-----------------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|-----|
|                 |     | 人数  | 構成比 |       |       |       |     |
| 全体              | 人数  | 850 |     | 137   | 608   | 105   |     |
|                 | 構成比 |     |     | 16.1% | 71.5% | 12.4% |     |
| 視覚障害            | 人数  | 61  |     | 25    | 32    | 4     |     |
|                 | 構成比 |     |     | 41.0% | 52.5% | 6.6%  |     |
| 聴覚障害            | 人数  | 67  |     | 5     | 50    | 12    |     |
|                 | 構成比 |     |     | 7.5%  | 74.6% | 17.9% |     |
| 平衡機能障害          | 人数  | 13  |     | 2     | 9     | 2     |     |
|                 | 構成比 |     |     | 15.4% | 69.2% | 15.4% |     |
| 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 人数  | 22  |     | 5     | 13    | 4     |     |
|                 | 構成比 |     |     | 22.7% | 59.1% | 18.2% |     |
| 肢体不自由           | 人数  | 374 |     | 62    | 273   | 39    |     |
|                 | 構成比 |     |     | 16.6% | 73.0% | 10.4% |     |
| 内部障害            | 人数  | 269 |     | 28    | 204   | 37    |     |
|                 | 構成比 |     |     | 10.4% | 75.8% | 13.8% |     |
| 無回答             | 人数  | 44  |     | 6     | 31    | 7     |     |
|                 | 構成比 |     |     | 13.6% | 70.5% | 15.9% |     |

1位全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字



(5) 外出時にけがをした理由

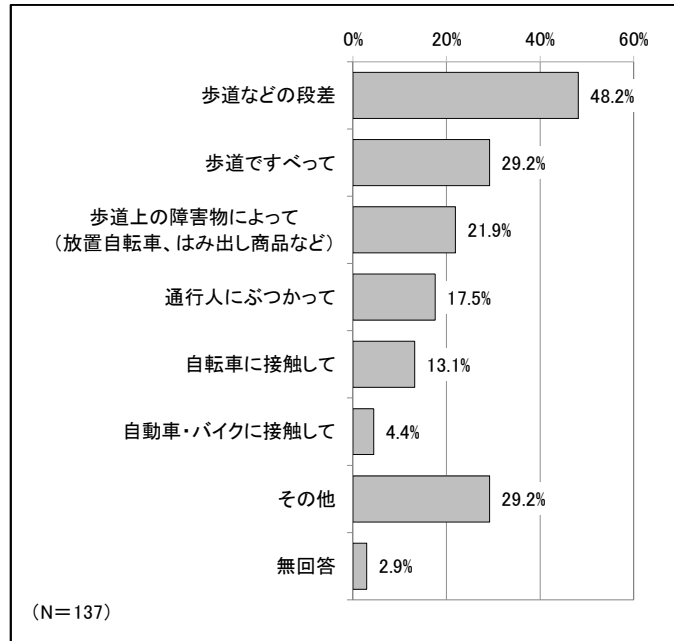
【問 34 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 34-1 「けが」をした理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

「歩道などの段差」が 48.2%

外出時にけがをしたことがあるかたの理由は、「歩道などの段差」が 48.2%と最も多く、次いで「歩道ですべて」が 29.2%となっています。

「その他」としては、階段、エスカレーターなどで転倒という回答がありました。



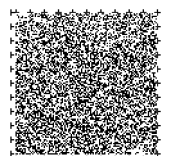
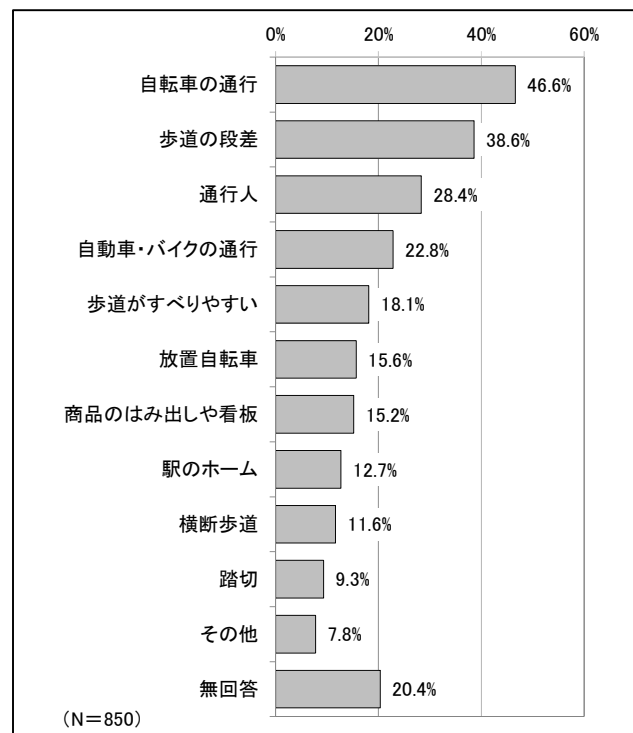
(6) 外出時に危険を感じたこと

問 35 最近、外出時に危険を感じたことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自転車の通行」が 46.6%

外出時に危険を感じたことは、「自転車の通行」が 46.6%と最も多く、次いで「歩道の段差」が 38.6%となっています。

「その他」としては、歩きながらスマートフォンを操作している人という回答が多くなっています。

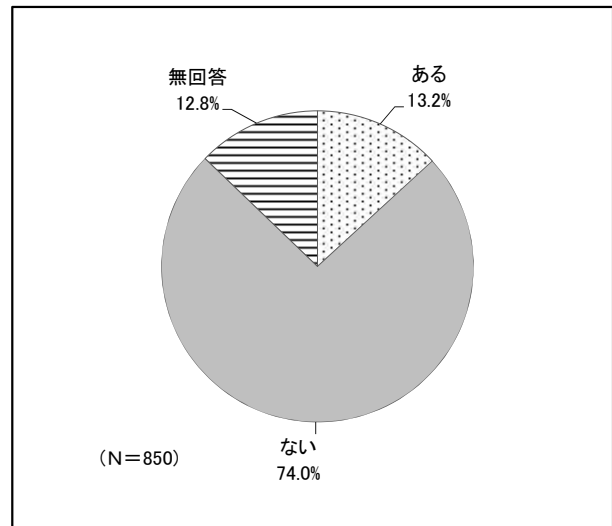


### (7) 自宅内でけがをした経験

問 36 自宅内で、この1年以内に「けが」をしたことがありますか。(○は1つ)

「ある」が 13.2%

自宅内でけがをした経験は、「ない」が 74.0%、「ある」が 13.2%となっています。



### (8) けがをした自宅内の場所

【問 36 で、「ある」と回答したかたのみ】

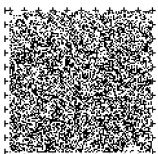
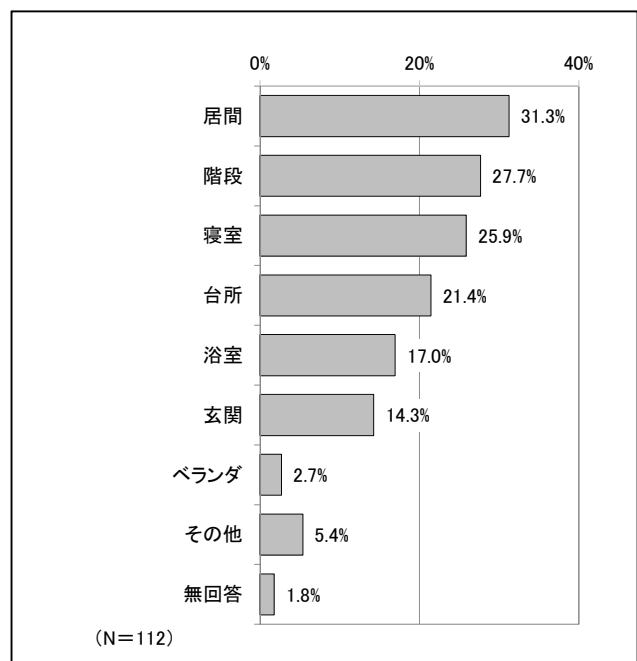
問 36-1 けがをした場所は、どこですか。(あてはまるものすべてに○)

「居間」が 31.3%

自宅内でけがをしたことがあるかたの自宅内の場所は、「居間」が 31.3%と最も多く、次いで「階段」が 27.7%となっています。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「庭」





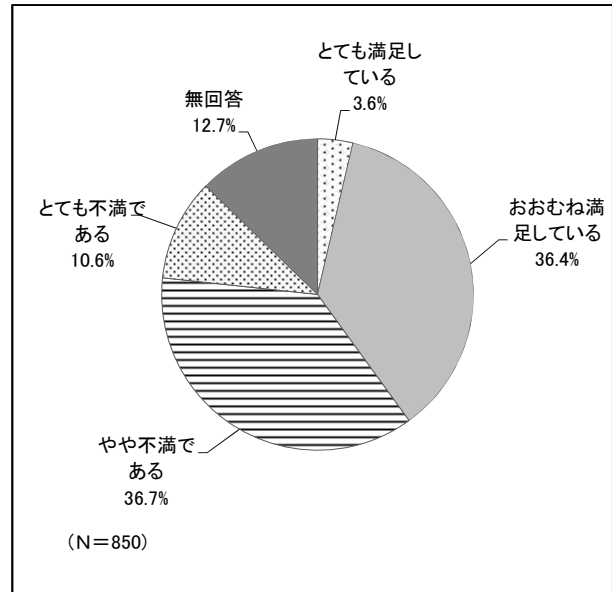
(9) まちのバリアフリーについての満足度

問 37 まちのバリアフリーについて満足していますか。(○は1つ)

《満足》は 40.0%、《不満》は 47.3%

まちのバリアフリーについての満足度は、「とても満足している」が 3.6%、「おおむね満足している」が 36.4%、両者を合わせた《満足》は 40.0%となっています。一方、「とても不満である」が 10.6%、「やや不満である」が 36.7%であり、両者を合わせた《不満》は 47.3%となっています。

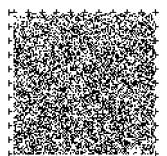
障害種別でみると、肢体不自由のかた以外は「おおむね満足している」が最も多くなっています。



【障害種別】

| 障害種別            | 満足度 |     | 回答者数 | とても満足している | おおむね満足している | やや不満である | とても不満である | 無回答   |
|-----------------|-----|-----|------|-----------|------------|---------|----------|-------|
|                 | 人数  | 構成比 |      |           |            |         |          |       |
| 全体              | 人数  |     | 850  | 31        | 309        | 312     | 90       | 108   |
|                 | 構成比 |     |      | 3.6%      | 36.4%      | 36.7%   | 10.6%    | 12.7% |
| 視覚障害            | 人数  |     | 61   | 3         | 23         | 19      | 11       | 5     |
|                 | 構成比 |     |      | 4.9%      | 37.7%      | 31.1%   | 18.0%    | 8.2%  |
| 聴覚障害            | 人数  |     | 67   | 2         | 26         | 23      | 2        | 14    |
|                 | 構成比 |     |      | 3.0%      | 38.8%      | 34.3%   | 3.0%     | 20.9% |
| 平衡機能障害          | 人数  |     | 13   | 0         | 7          | 4       | 0        | 2     |
|                 | 構成比 |     |      | 0.0%      | 53.8%      | 30.8%   | 0.0%     | 15.4% |
| 音声・言語・そしゃく機能の障害 | 人数  |     | 22   | 1         | 10         | 4       | 4        | 3     |
|                 | 構成比 |     |      | 4.5%      | 45.5%      | 18.2%   | 18.2%    | 13.6% |
| 肢体不自由           | 人数  |     | 374  | 7         | 116        | 159     | 54       | 38    |
|                 | 構成比 |     |      | 1.9%      | 31.0%      | 42.5%   | 14.4%    | 10.2% |
| 内部障害            | 人数  |     | 269  | 13        | 116        | 96      | 12       | 32    |
|                 | 構成比 |     |      | 4.8%      | 43.1%      | 35.7%   | 4.5%     | 11.9% |
| 無回答             | 人数  |     | 44   | 2         | 15         | 11      | 5        | 11    |
|                 | 構成比 |     |      | 4.5%      | 34.1%      | 25.0%   | 11.4%    | 25.0% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字



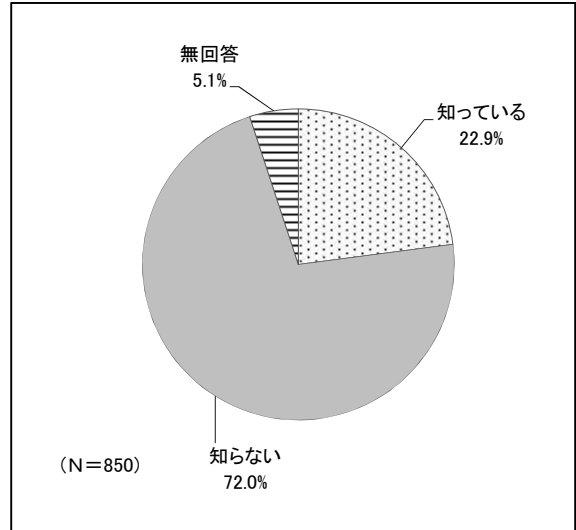
## 12 防災の意識・対策

### (1) 豊島区障害者防災の手引きの認知度

問 38 あなたは、「豊島区障害者防災の手引き」を知っていますか。(〇は1つ)

「知らない」が72.0%

豊島区障害者防災の手引きの認知度は、「知らない」が72.0%、「知っている」が22.9%となっています。

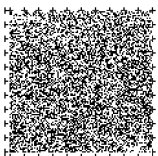
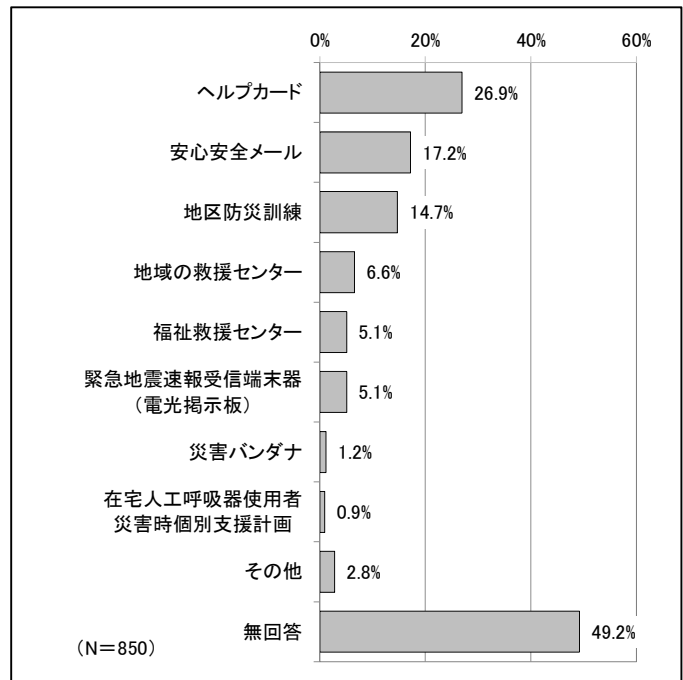


### (2) 区の防災対策の認知度

問 39 豊島区が行っている防災対策であなたが知っていること、場所は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

「ヘルプカード」が26.9%

区の防災対策の認知度は、「ヘルプカード」が26.9%と最も多く、次いで「安心安全メール」が17.2%となっています。

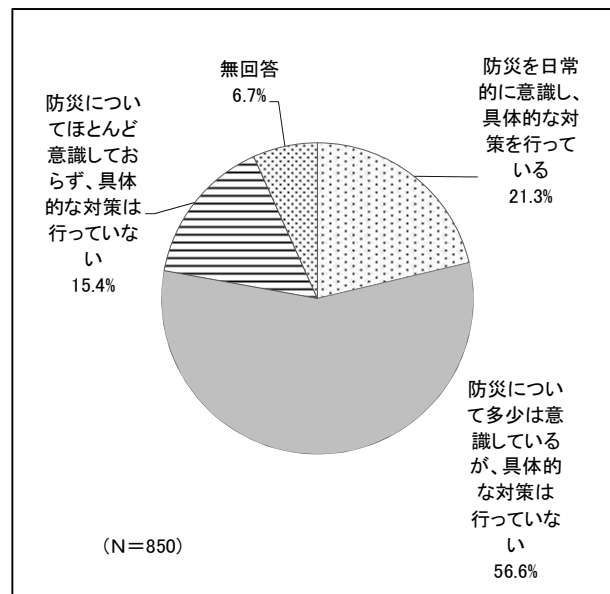


### (3) 日常的な防災意識と防災対策の実施状況

問 40 あなたは日常的に防災を意識し、何か対策を行っていますか。(〇は1つ)

「防災について多少は意識しているが、具体的な対策は行っていない」が 56.6%

日常的な防災意識と防災対策の実施状況は、「防災について多少は意識しているが、具体的な対策は行っていない」が 56.6%と最も多く、次いで「防災を日常的に意識し、具体的な対策を行っている」が 21.3%となっています。



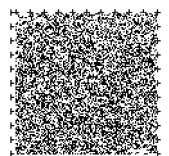
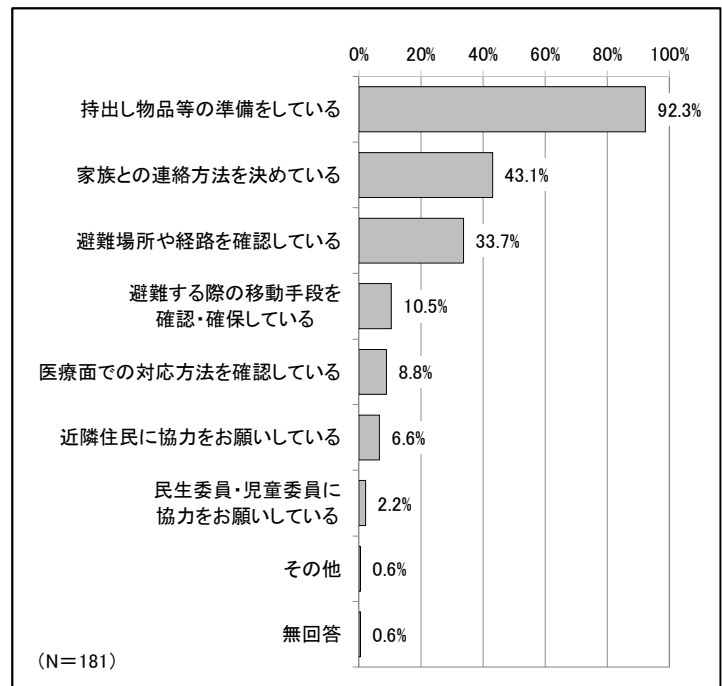
### (4) 具体的に行っている準備

【問 40 で「防災を日常的に意識し、具体的な対策を行っている」と回答したかたのみ】

問 40-1 災害時を想定し、あなたは具体的にどのような準備をしていますか。(あてはまるものすべてに〇)

「持出し物品等の準備をしている」が 92.3%

具体的に行っている準備は、「持出し物品等の準備をしている」が 92.3%と最も多く、次いで「家族との連絡方法を決めている」が 43.1%となっています。



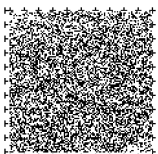
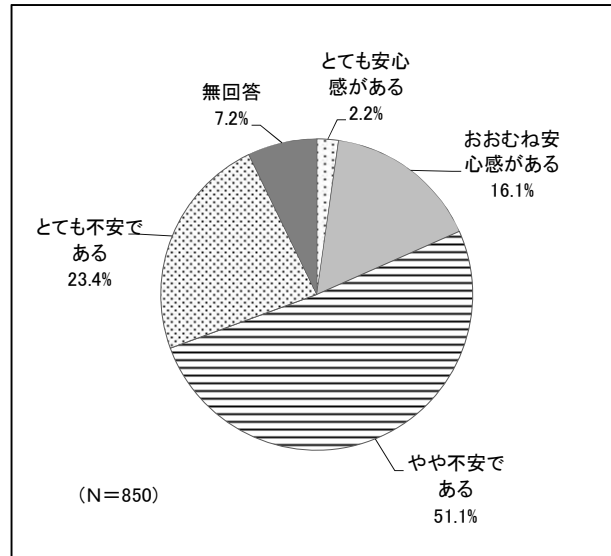
(5) 災害時を想定した対応方法に対する安心感の有無

問 41 あなたは災害時を想定した対応方法について、安心感がありますか。(○は1つ)

《不安》が 74.5%、《安心》が 18.3%

災害時を想定した対応方法に対する安心感  
は、「やや不安である」が51.1%と最も多く、  
次いで「とても不安である」が 23.4%とな  
っています。

「やや不安である」と「とても不安である」  
を合わせた《不安》は 74.5%となっていま  
す。一方、「とても安心感がある」が 2.2%、  
「おおむね安心感がある」が 16.1%であり、  
両者を合わせた《安心》は 18.3%となっ  
ています。



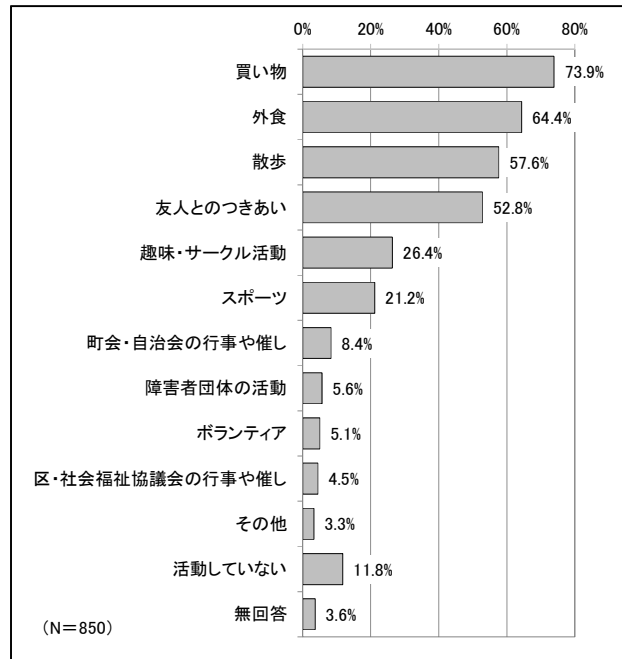
## 13 社会参加等

### (1) 最近1年間に行った活動

問 42 最近1年間に、どのような活動をしましたか。(あてはまるものすべてに○)

「買い物」が73.9%

最近1年間に行った活動は、「買い物」が73.9%、「外食」が64.4%となっています。

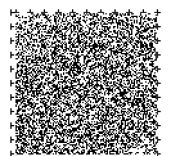
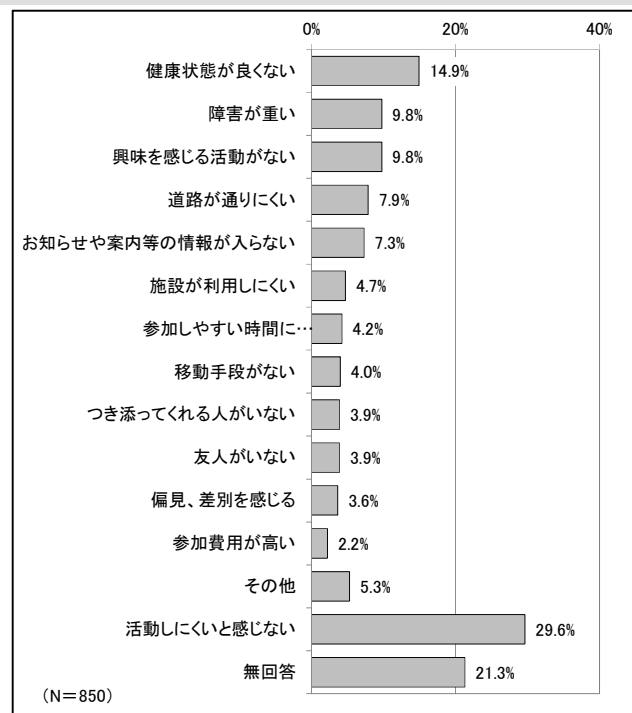


### (2) 活動しにくい理由

問 43 活動する際に、何か困ること、活動しにくいと感じることはありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「健康状態が良くない」が14.9%

活動しにくい理由は、「健康状態が良くない」が14.9%と最も多く、次いで「障害が重い」と「興味を感じる活動がない」が9.8%となっています。

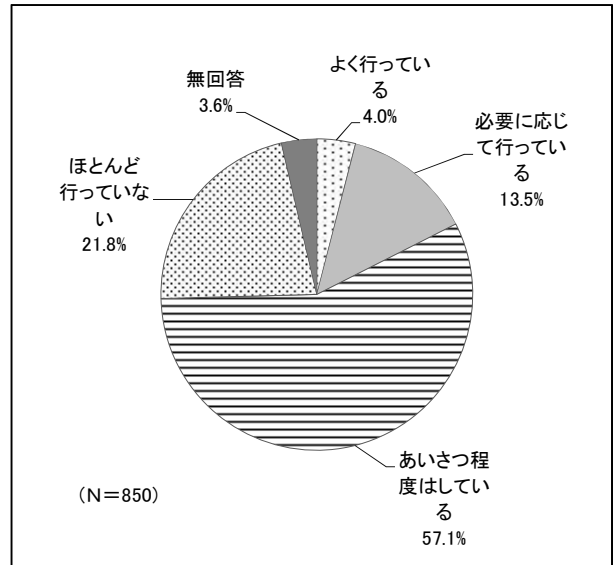


### (3) 近所つき合い

問 44 ご近所とのおつき合いは、次のうちどれにあてはまりますか。(○は1つ)

「あいさつ程度はしている」が57.1%

近所つき合いは、「あいさつ程度はしている」が57.1%と最も多く、次いで「ほとんど行っていない」が21.8%となっています。

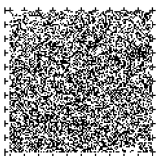
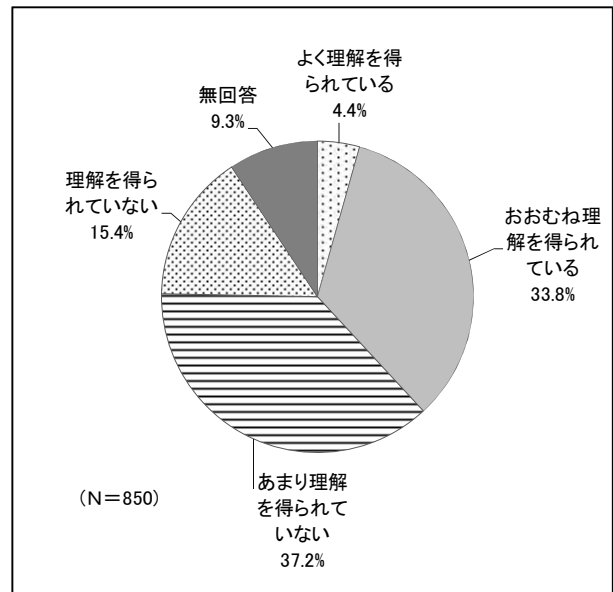


### (4) 地域のかたがたの障害・疾病に対する理解

問 45 地域で暮らす上で、障害や疾病に対して理解を得られていると感じていますか。(○は1つ)

《得られている》が38.2%、《得られていない》が52.6%

地域のかたがたの障害・疾病に対する理解は、「よく理解を得られている」が4.4%、「おおむね理解を得られている」が33.8%で、両者を合わせた《得られている》は38.2%となっています。一方、「あまり理解を得られていない」が37.2%、「理解を得られていない」が15.4%で、両者を合わせた《得られていない》は52.6%となっています。

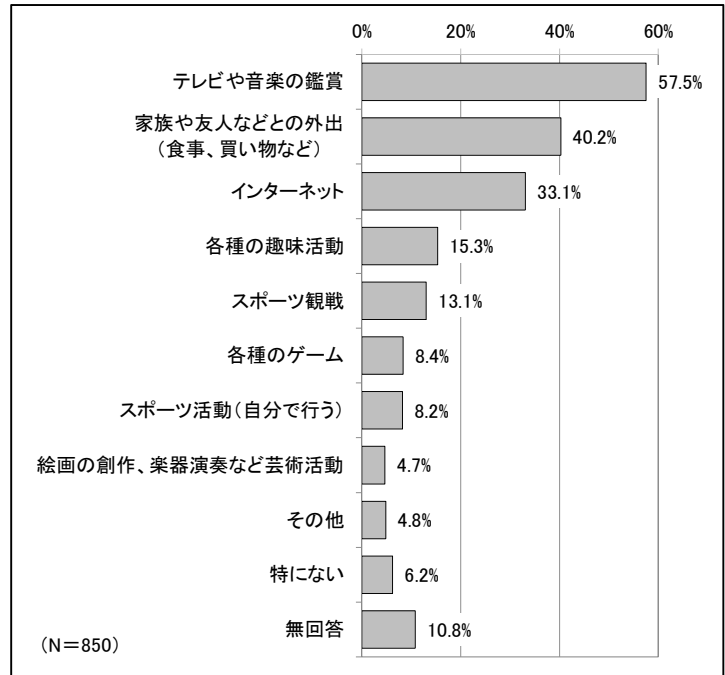


(5) 現在楽しんでいる余暇活動

問 46 あなたが今楽しんでいる余暇活動は何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

「テレビや音楽の鑑賞」が57.5%

現在楽しんでいる余暇活動は、「テレビや音楽の鑑賞」が57.5%と最も多く、次いで「家族や友人などとの外出（食事、買い物）」が40.2%となっています。

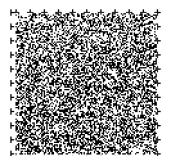
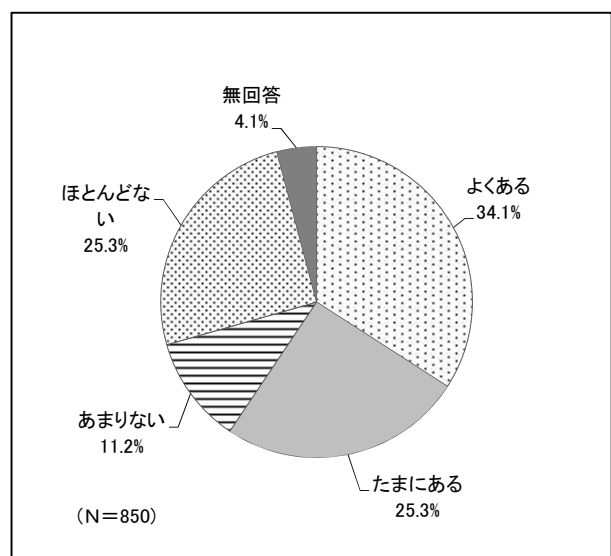


(6) 障害のない人との交流

問 47 「家族」「施設職員」「職場の人」以外で、障害のない人と交流する(「会話をする」「一緒に何か活動を行う」等)ことはありますか。(○は1つ)

「よくある」が34.1%

障害のない人との交流は、「よくある」が34.1%と最も多く、次いで「たまにある」「ほとんどない」が25.3%となっています。



(7) 障害者団体の活動に参加していない理由

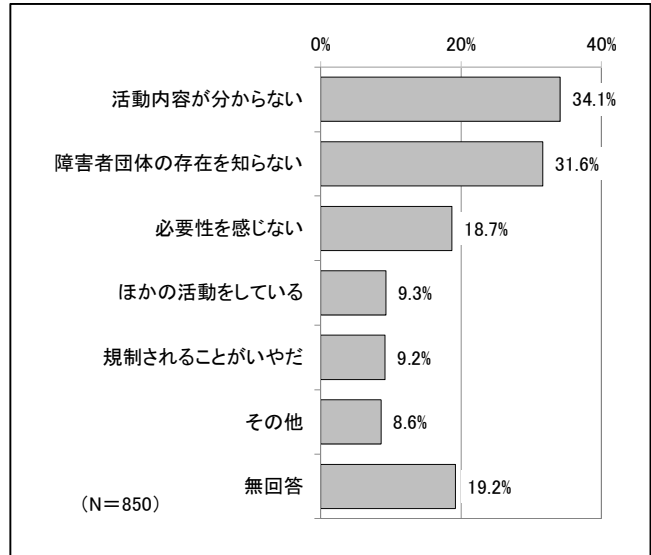
問 48 【障害者団体の活動に参加していないかたのみ】

参加していない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「活動内容がわからない」が34.1%

障害者団体の活動に参加していない理由は、「活動内容がわからない」が34.1%と最も多く、次いで「障害者団体の存在を知らない」が31.6%となっています。

「その他」としては、インターネットがある、興味がないという回答がありました。

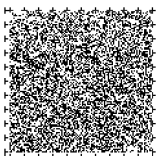
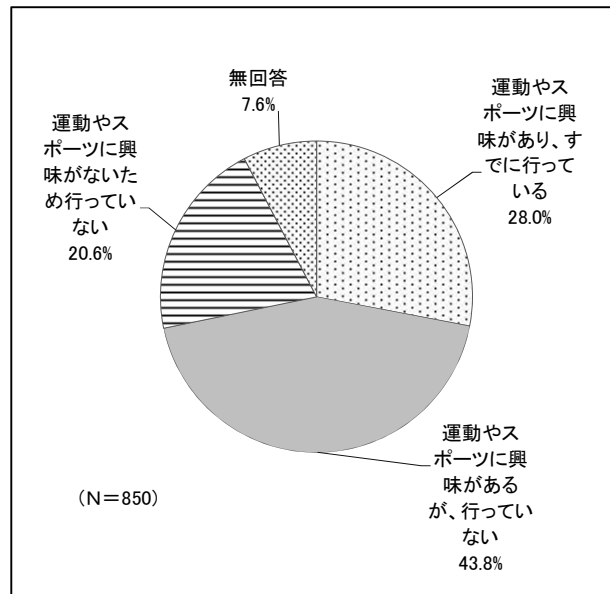


(8) 運動やスポーツへの活動意向と現況

問 49 運動やスポーツを行いたいと思いますか、また、行っていますか。(○は1つ)

「運動やスポーツに興味があるが、行っていない」が43.8%

運動やスポーツへの活動意向と現況は、「運動やスポーツに興味があるが、行っていない」が43.8%と最も多く、次いで「運動やスポーツに興味があり、すでに行っている」が28.0%となっています。





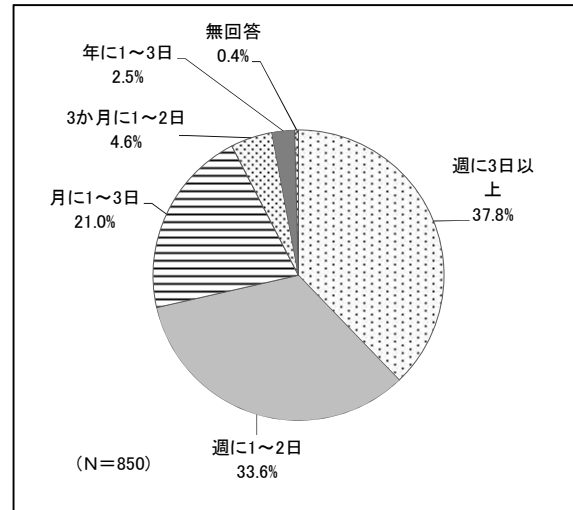
(9) 運動やスポーツの実施頻度

【問 49 で、「運動やスポーツに興味があり、すでに行っている」と回答したかたのみ】

問 49-1 運動やスポーツをどれくらいの頻度で実施していますか。(○は1つ)

「週に3日以上」が37.8%

運動やスポーツを行っているかたの実施頻度は、「週に3日以上」が37.8%と最も多く、次いで「週に1～2日」が33.6%となっています。

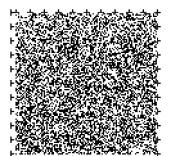
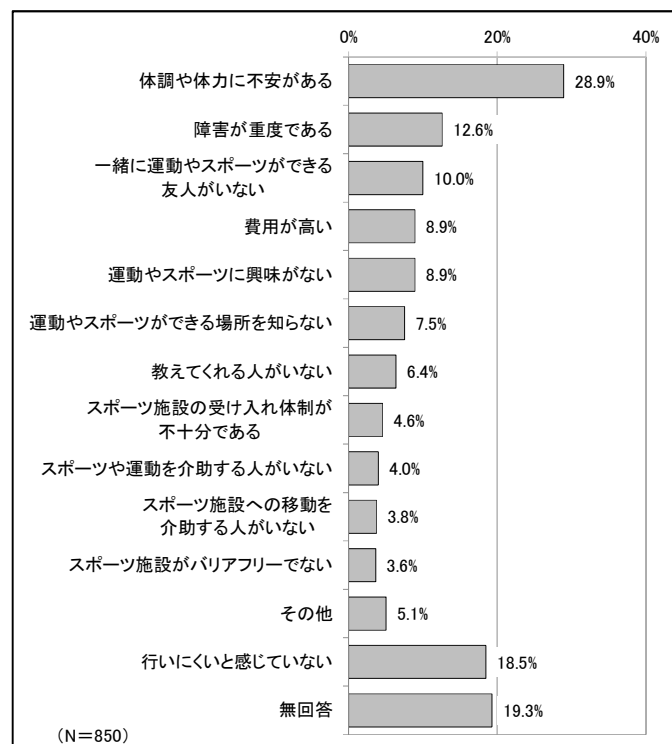


(10) 運動やスポーツを行いにくいと感ずること

問 50 運動やスポーツをする際に、何か困ること、行いにくいと感ずることはありますか。(あてはまるもの3つまで○)

「体調や体力に不安がある」が28.9%

運動やスポーツを行いにくいと感ずることは、「体調や体力に不安がある」が28.9%と最も多く、次いで「障害が重度である」が12.6%となっています。



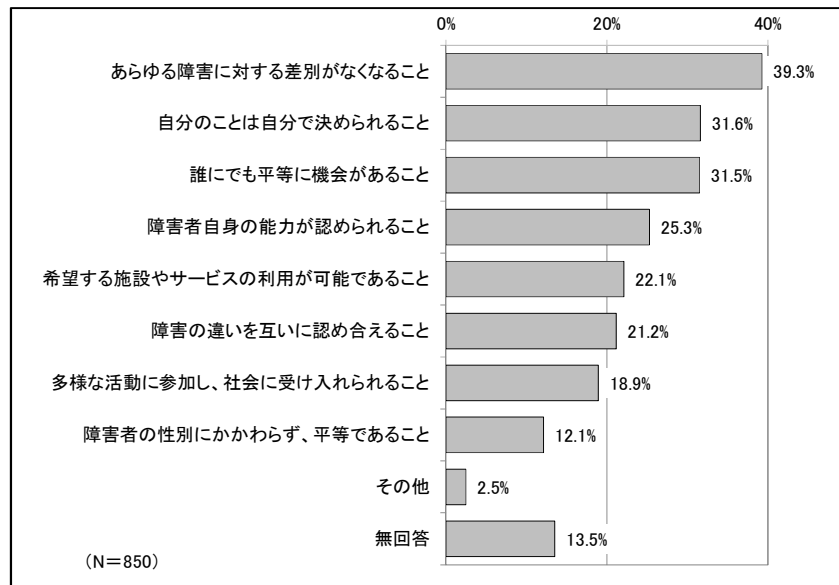
## 14 障害者の権利

### (1) 障害者の権利を守るために充実すべき内容

問 51 平成 18 年(2006 年)に、国連では、「障害者の権利に関する条約」が採択されました。今後、障害者の権利を守るために、特に充実させるべき内容はどれですか。(あてはまるもの3つまで)

「あらゆる障害に対する差別がなくなること」が 39.3%

障害者の権利を守るために充実すべき内容は、「あらゆる障害に対する差別がなくなること」が 39.3% と最も多く、次いで「自分のことは自分で決められること」が 31.6% となっています。

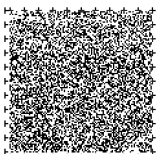
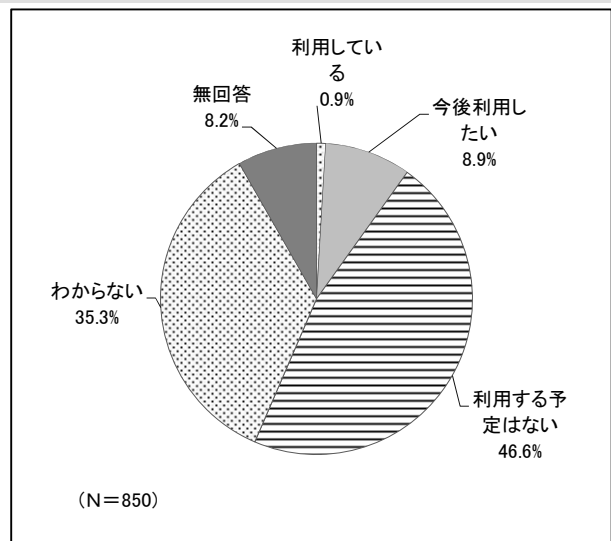


### (2) 成年後見制度の利用意向

問 52 成年後見とは、障害などで判断能力が不十分な人の「財産」や「権利」を保護し、支援していく制度です。あなたは、成年後見制度を利用したいですか。(○は1つ)

「利用する予定はない」が 46.6%

成年後見制度の利用意向は、「利用する予定はない」が 46.6% と最も多く、次いで「わからない」が 35.3% となっています。

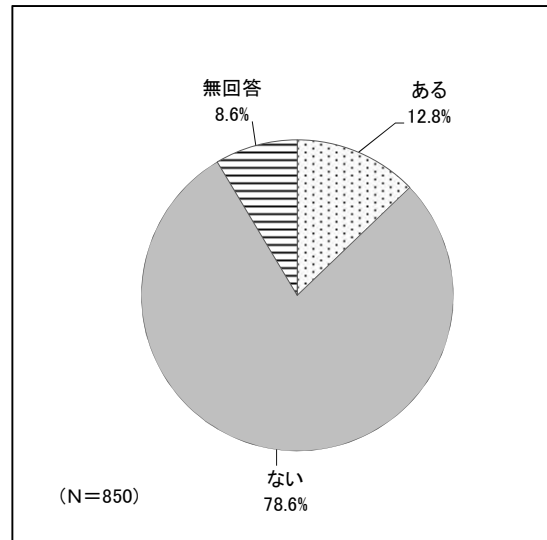


### (3) 虐待を受けた経験

問 53 あなたは、いままでに自分の身体や心を傷つけられた(虐待された)ことがありますか。(○は1つ)

「ある」が 12.8%

虐待を受けた経験は、「ない」が 78.6%、「ある」が 12.8%となっています。



### (4) 受けたことがある虐待の内容

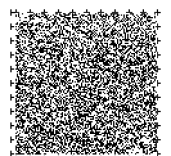
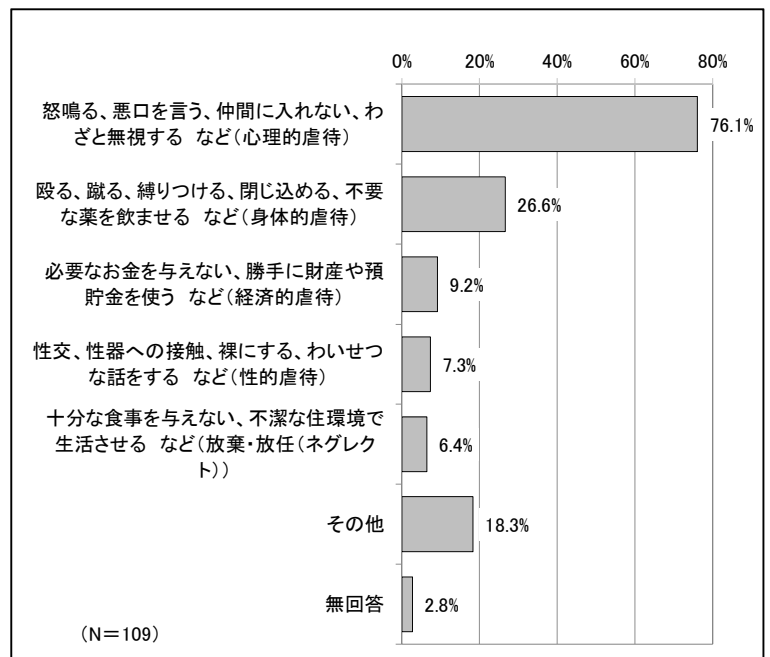
【問 53 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 53-1 虐待の内容はどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

「怒鳴る、悪口を言う、仲間に入れない、わざと無視をするなど(心理的虐待)」が 76.1%

虐待を受けたことがあるかたの虐待の内容は、「怒鳴る、悪口を言う、仲間に入れない、わざと無視をするなど(心理的虐待)」が 76.1%と最も多く、次いで「殴る、蹴る、縛りつける、閉じ込める、不要な薬を飲ませるなど(身体的虐待)」が 26.6%となっています。

「その他」としては、具体的な内容の記載がありました(「いじめにあい、物をかくされたり、学校に行けなくなるような言葉を言われた」、「電車で見知らぬ相手に暴言をはかれた」など)。



(5) 受けたことがある虐待の相手

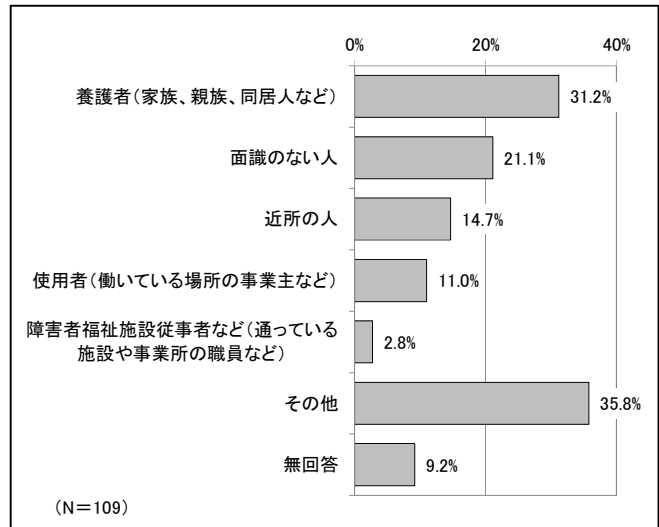
【問 53 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 53-2 誰から虐待を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

「養護者（家族、親族、同居人）」が 31.2%

受けたことがある虐待の相手は、「養護者（家族、親族、同居人）」が 31.2%と最も多く、次いで「面識のない人」が 21.1%となっています。

「その他」としては、職場の上司・同僚が最も多い回答となっています。



(6) 虐待について相談した相手

【問 53 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 53-3 虐待を受けた時、だれ(どこ)に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

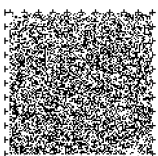
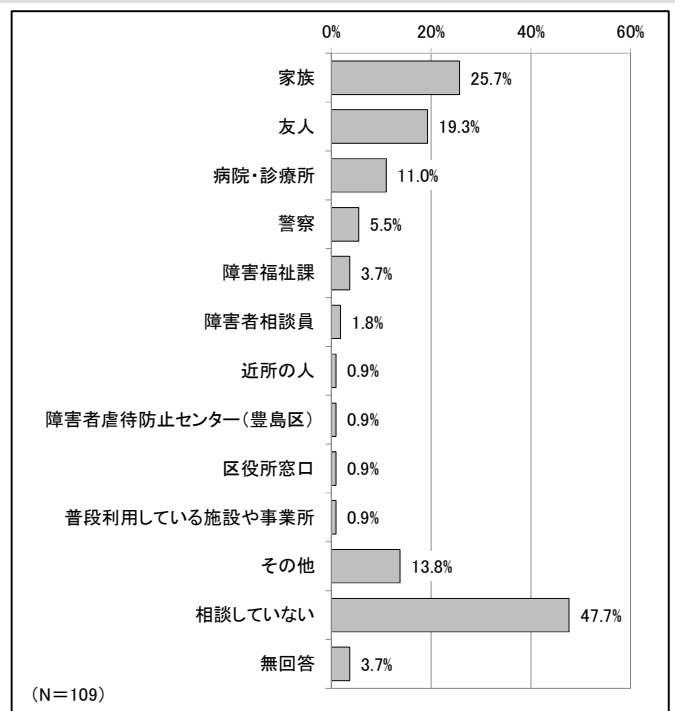
「家族」が 25.7%

「家族」が 25.7%と最も多く、次いで「友人」が 19.3%となっています。

「その他」としては、「弁護士」という回答がありました。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「民生委員・児童委員」

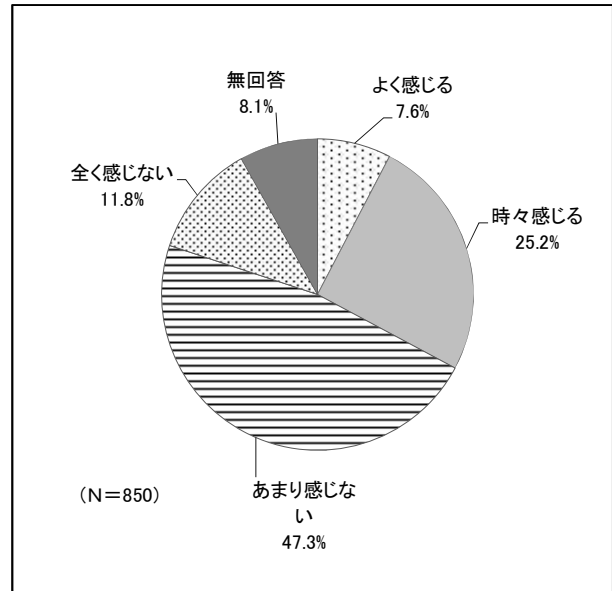


(7) 障害者への差別を感じること

問 54 平成 28 年 4 月に障害者差別解消法(正式名称:障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が施行されましたが、障害者への差別を感じることはありますか。(○は1つ)

《感じる》は 32.8%、《感じない》は 59.1%

障害者への差別を「よく感じる」は 7.6%、「時々感じる」は 25.2%、両者を合わせた《感じる》は 32.8%となっています。一方、「あまり感じない」は 47.3%、「全く感じない」は 11.8%、両者を合わせた《感じない》は 59.1%となっています。



(8) 差別を感じるとき

【問 54 で、「よく感じる」「時々感じる」と回答したかたのみ】

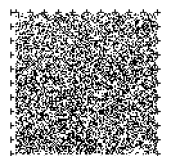
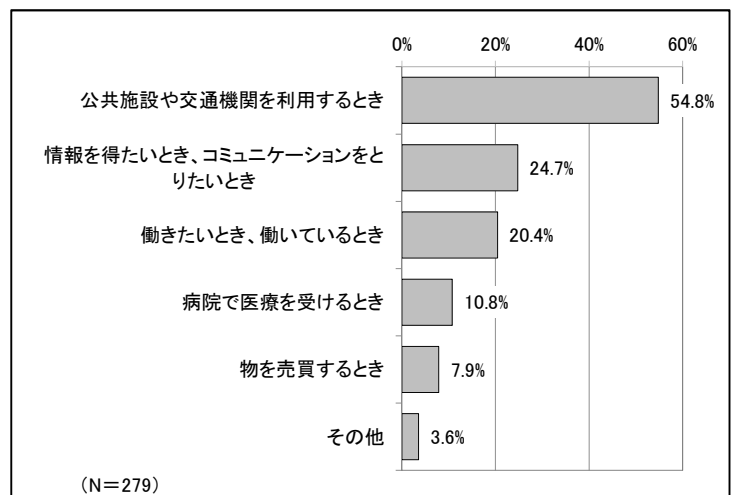
問 54-1 どのようなときに差別を感じますか。(あてはまるもの3つまで○)

「公共施設や交通機関を利用するとき」が 54.8%

障害者に対する差別を感じると回答したかたがどのようなときに差別を感じるかでは、「公共施設や交通機関を利用するとき」が 54.8%と最も多く、次いで「情報を得たいとき、コミュニケーションをとりたいとき」が 24.7%となっています。

※以下は回答者 0 人のため未掲載:

「無回答」

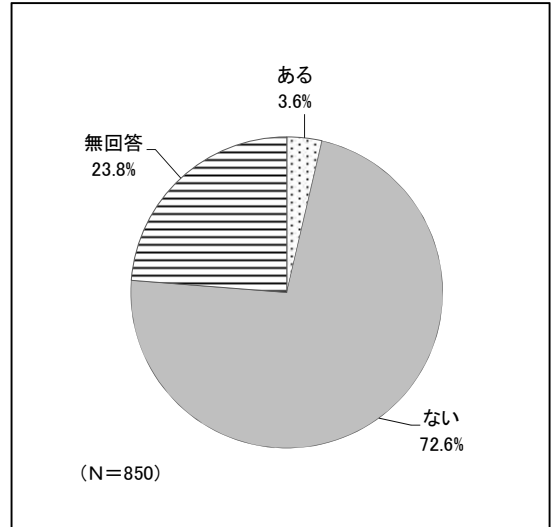


### (9) 差別の相談経験

問 55 障害者への差別を感じたときに、相談をしたことはありますか。(○は1つ)

「ある」が 3.6%

差別の相談経験は、「ない」が72.6%、「ある」が3.6%となっています。



### (10) 差別についての相談先

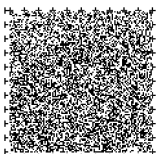
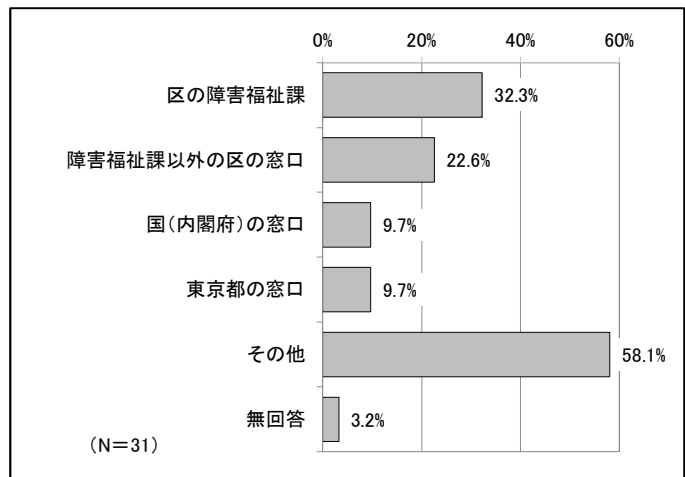
【問 55 で、「ある」と回答したかたのみ】

問 55-1 どこに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

「区の障害福祉課」が 32.3%

差別の相談経験をしたことがあるかたの相談先は、「区の障害福祉課」が32.3%と最も多く、次いで「障害福祉課以外の区の窓口」が22.6%となっています。

「その他」としては、職場、家族、警察という回答が多くなっています。



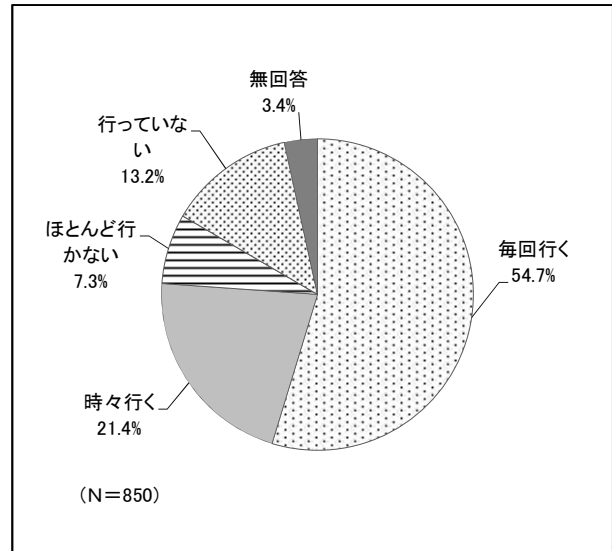
(11) 選挙への参加状況

問 56 あなたは選挙に行っていますか。(○は1つ)

《行く》は 76.1%

選挙への参加状況は、「毎回行く」が54.7%と最も多く、次いで「時々行く」が21.4%となっています。

「毎回行く」と「時々行く」の両者を合わせた《行く》は 76.1%となっています。一方、「ほとんど行かない」が7.3%、「行っていない」が13.2%、両者を合わせた《行かない》が20.5%となっています。



(12) 選挙に行かない理由

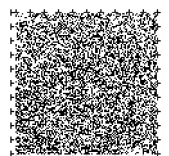
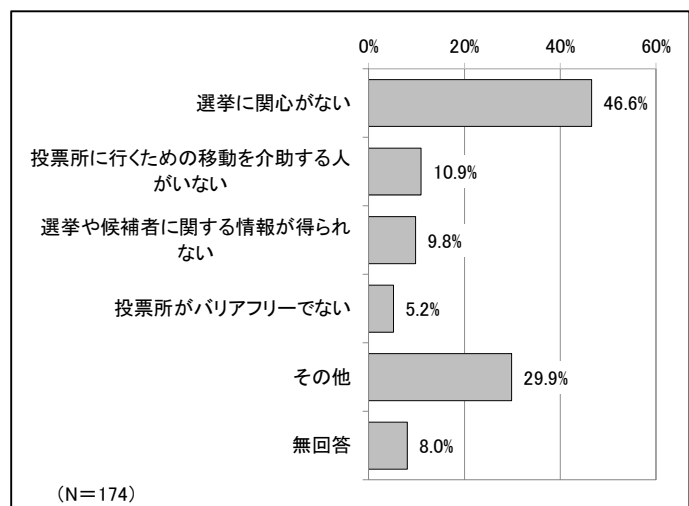
【問 56 で、「ほとんど行かない」「行っていない」と回答したかたのみ】

問 56-1 選挙に行かない理由は、次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

「選挙に関心がない」が 46.6%

選挙に行かないかたの理由は、「選挙に関心がない」が46.6%と最も多く、次いで「投票所に行くための移動を介助する人がいない」が10.9%となっています。

「その他」としては、外国籍だから、投票所が遠い、障害のため外出できないという回答がありました。

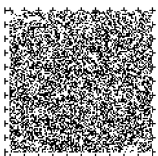
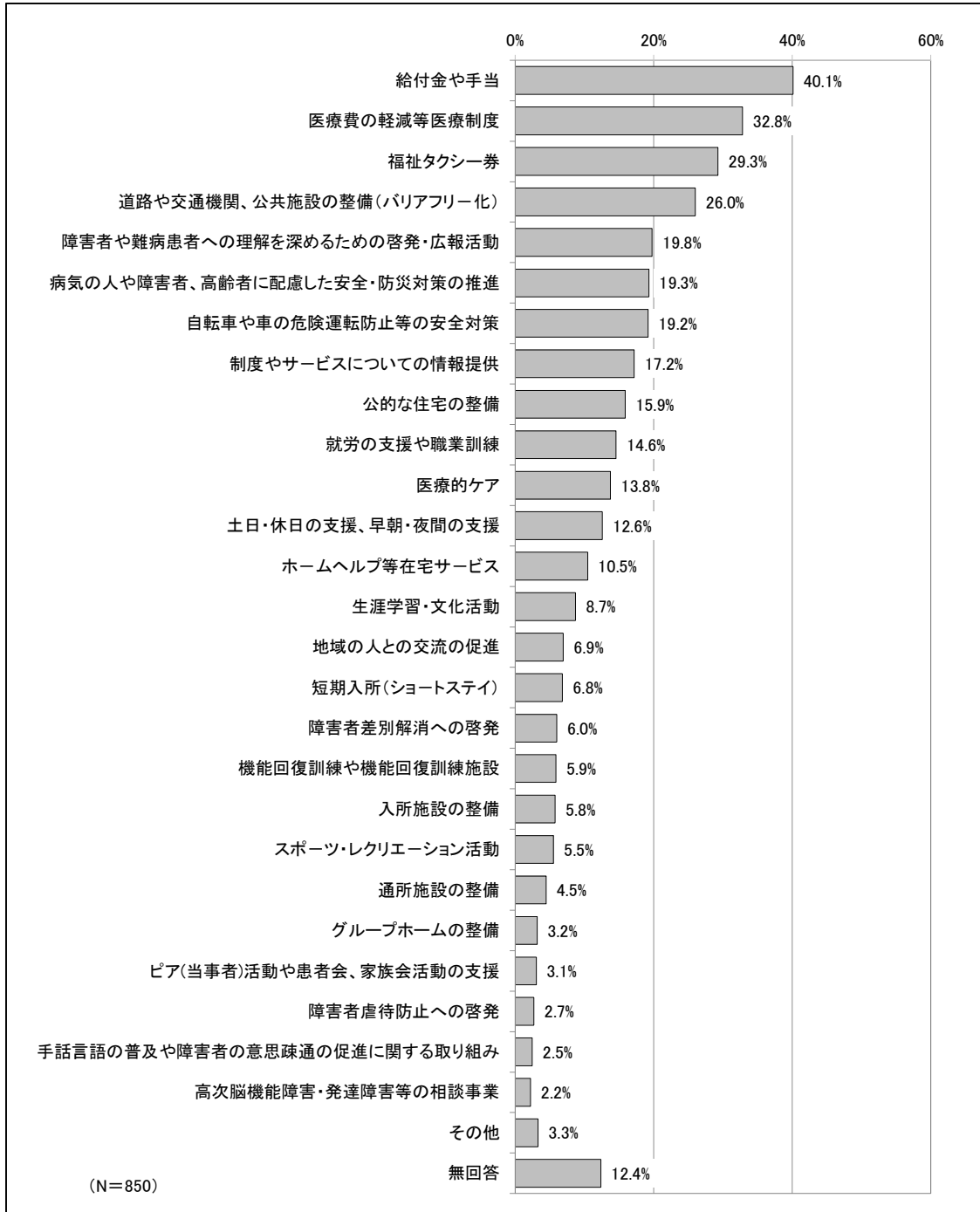


## 15 豊島区の今後のありかたについて

問 57 豊島区の地域での取り組みで重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの5つまで○)

「給付金や手当」が 40.1%

取り組みで重要だと思うことは、「給付金や手当」が 40.1%と最も多く、次いで「医療費の軽減等医療制度」が 32.8%、「福祉タクシー券」が 29.3%となっています。





## IV 知的障害者調査

